

日南町国民健康保険 日南病院

# 年 報

(第3号)

平成18年度(2006)

発行 2007.12.10

## 巻 頭 言

平成18年度も記録に残すべきことの多い年であったことが、年報第3号を開くと改めて確認できます。全職員の一年間の努力と進歩が纏められているからです。年報の一番の価値は毎年の「進歩向上」を共通認識できることでしょう。

4月に建物と設備のリニューアルが完成し、気持ちを新たにスタートした年でしたが、同時にスタートしたのが診療報酬マイナス3.16%の改定でした。年度末まで危機感を抱いての一年となりましたが、総務課をはじめとしてそれぞれの部署や委員会で積極的な対策を講じて頂き、まずまずの決算を見たことは日南病院の総力戦の実力を示したもものとして喜びに耐えません。20年以上も継続している安定経営を、公共性と企業性の両立を計りながら今後も維持して行かねばなりません。日南町を取り巻く環境、日南病院を取り巻く環境はいよいよ厳しさを増して来ています。

現在私達が取り組んでいる病院づくりは、これからの厳しい時代に生き残り、住民に安全と安心の医療福祉サービスを提供し続けるためのものであります。その努力が認められた一つが、高見病院長の読売医療功労賞の受賞でした。この賞は平成16年度に山内前看護婦長が受賞しており、一病院で隔年に二人も受賞するのは大変希有なことではないでしょうか。それだけに受賞は私たち職員全員の喜びでもあり、これからの苦難の道乗り越えて行く大きなエネルギーになるものでした。

年度末には鳥取大学医学部放射線科との間で、県の情報ハイウェイを利用した電送画像診断システムを構築する事が出来ました。鳥取大学医学部からは第一内科、第一外科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、整形外科の6科で医師の派遣を頂いており、さらにこのたびの放射線科との連携は、医師不足(偏在)が社会問題になっている状況下で有りがたく思います。

町の過疎化・高齢化はじわじわと進行しています。行政に「30年後の日南町の姿を考えるプロジェクト」が発足(7月)し、病院から竹茂副院長が委員に選ばれた事は、病院の将来ビジョンをたてるうえで意義あることでした。小泉内閣から安部内閣に代わりました。美しい国づくりは美しい日南町づくりから始めなければなりません。一年間の全職員の努力に感謝し、19年度の一層の精進を祈念して巻頭言といたします。

平成19年秋 記

病院事業管理者 安東良博

# 目 次

タイトルをクリックして頂くと該当頁にジャンプします。

	頁
巻頭言	2
. 概要	
院是・基本方針等	5
沿革	7
組織図	8
施設の状況	9
職員の状況	10
経営の状況	11
施設・設備等整備状況	12
院内委員会委員名簿	13
専門活動チーム	14
主な出来事	15
職員表彰	17
. 統計	
患者統計	19
疾病統計	28
手術室	52
薬剤科	53
臨床検査科	54
診療放射線科	56
リハビリテーション科	57
栄養管理科	58
健診・予防接種	59
内視鏡	60
医療事故	61
. 業績	
学会・研修会・誌上発表	63
院内研修会	65
内部委員会活動	66
誌上発表等の内容	71
編集後記	74

# . 概 要

## 院是(当院のモットー)

「町は大きなホスピタル」

## 日南病院の基本テーマ

地域住民の健康維持・増進を図り、地域の発展に貢献するとともに、地域住民、医療・保健・福祉の関係者、行政のトップと一体となって、生活自立障害を持った住民を総力を挙げて地域で支えることを使命とします。

## 日南病院の基本方針

- (1)地域医療の確保  
日南病院は、住民のニーズに対応した適正な医療を地域に提供します。
- (2)医療水準の向上  
日南病院は、先駆的な地域医療を行い、地域の医療水準の向上に努めます。
- (3)患者さま中心の医療の確立  
日南病院は、患者さまと医療スタッフがよく話し合い、患者さまが最良の医療を受けられることを目指します。
- (4)安全管理の徹底  
日南病院は、安心して医療を受けられる環境を整備し、職員への安全教育を推進します。
- (5)健全経営の確保  
日南病院は、公共性を確保するとともに、健全で自立した経営基盤を確立します。

## 職員の職業倫理

- (1)住民への約束  
住民の方を向いた、住民のための職務を行い、住民全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を遂行し、決して住民の利益を損なわないことを誓います。
- (2)病院への約束  
住民の病院への信頼を傷つけないように職務を遂行することを誓います。
- (3)同僚への約束  
同僚と良い人間関係を持ち、組織の能力が最大限に発揮されるように努めることを誓います。
- (4)奉仕の精神  
患者さまの人格と価値観を尊重して職務を遂行し、奉仕の精神で信頼を得るように努めます。
- (5)守秘義務  
患者さまのプライバシーを尊重し、職務上の守秘義務を厳守することを誓います。

## 患者さまの権利と義務

### (患者さまの権利)

- (1) 平等で良質な医療を受けることができます。
- (2) 人格や価値観が尊重された医療を受けることができます。
- (3) プライバシーが保護された医療を受けることができます。
- (4) 診療について、分かりやすい言葉で十分な説明と情報提供を受けることができます。
- (5) 治療方法について、選択・拒否することができます。
- (6) 必要に応じて診療情報の開示を求めることができます。

### (患者さまに守っていただくこと)

- (1) ご自分の健康に関する情報をできるだけ正確に伝えていただきます。
- (2) 医師等の行う診療行為に協力していただきます。
- (3) ご自分の病気を治すため、療養に専念していただきます。
- (4) 医療内容の説明を受け、納得のうえ選択していただきます。
- (5) 病院が決めた規則を守っていただきます。
- (6) 他の患者さまの治療に支障を与えないよう配慮していただきます。
- (7) 医療費を支払っていただきます。

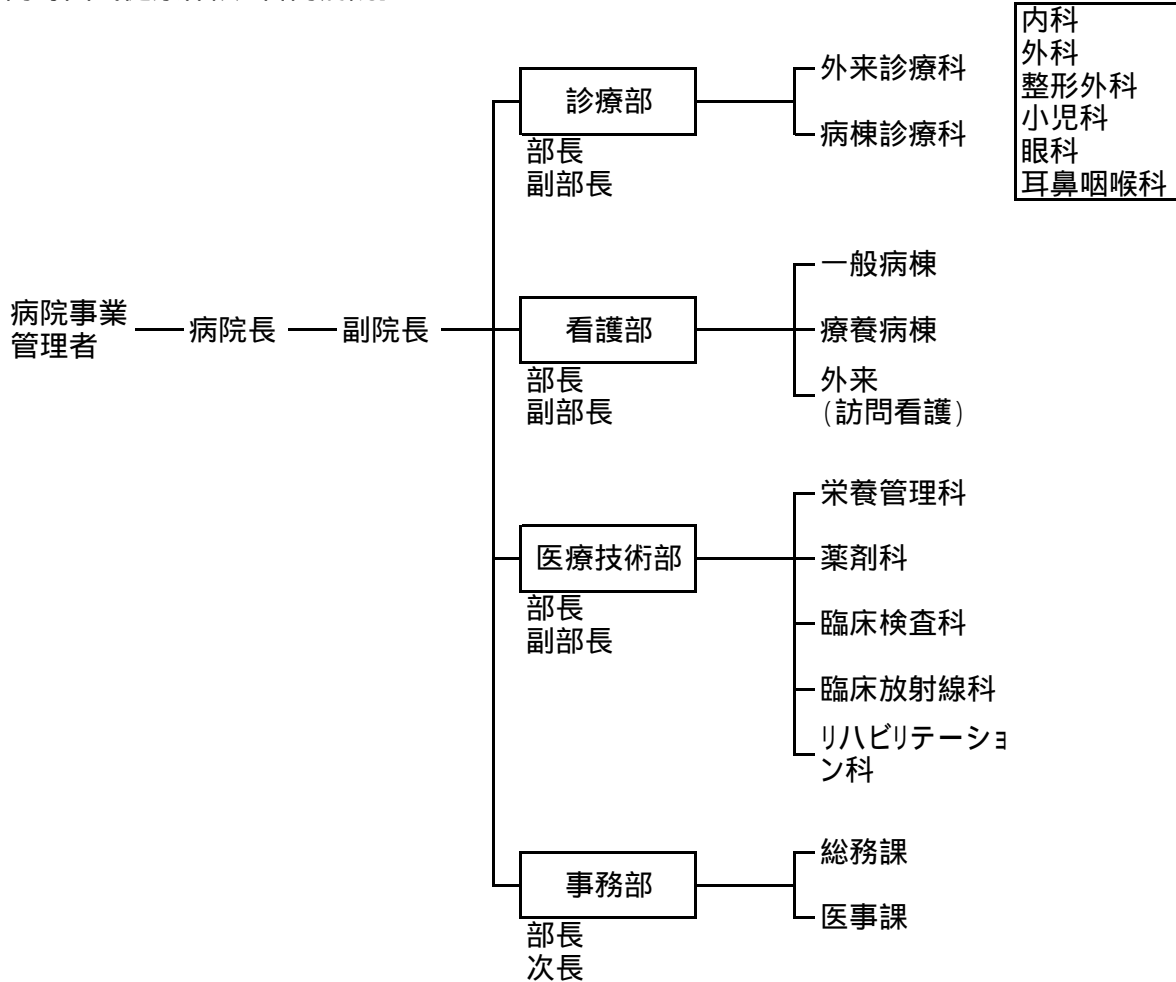
## 沿 革

昭和37年 4月 1日	日南町国民健康保険生山診療所を廃止し、日南町国民健康保険日南病院を開設、診療開始する。(診療科:内科、外科、産婦人科 病床数:一般病床27床)
昭和38年 4月 1日	病床数:一般病床37床に増床。
昭和43年 4月 1日	地方公営企業法を一部適用し企業会計となる。
昭和47年10月20日	病院の全面改築事業着手、2カ年の継続事業とする。小児科開設。
昭和48年10月30日	病院改築事業を完了。一般病床50床、歯科開設。
昭和52年 3月31日	産婦人科の廃止。
昭和54年 5月28日	日南町保健センター(隣接)開設。
昭和56年 2月 1日	県立日南特別養護老人ホーム(石霞苑)完成。
昭和56年 5月 1日	歯科の廃止。
昭和56年10月12日	病院医師住宅(2棟)完成。
昭和58年 1月25日	医事コンピュータ導入。
昭和59年 4月 1日	訪問看護開始。
昭和60年12月24日	医師住宅(1棟)完成。
昭和62年 5月11日	病院増改築工事着手。
昭和63年 2月25日	CTスキャナ(全身用)導入。
昭和63年 3月22日	病院増改築工事竣工。一般病床80床。
昭和63年 4月 1日	眼科及び耳鼻咽喉科開設。売店及び食堂営業開始(委託)。
昭和63年10月 1日	リハビリ業務開始。
平成 4年 3月20日	職員宿舎新築竣工。(医師住宅2棟、職員宿舎1棟4世帯用)
平成 4年 5月20日	自治体立優良病院 自治大臣表彰授賞。
平成 4年 8月 1日	外来土曜休診(週休2日制)
平成 5年 9月17日	医局増築工事竣工。
平成 6年 4月 1日	鳥大医学部第一外科より平岡副院長就任。
平成 6年10月 1日	鳥大小児科より小児科医常勤となる。
平成 7年 4月 1日	新看護3:1(A)看補10:1承認。
平成 7年 6月 1日	入院時食事療養、特別管理承認。
平成 7年12月 1日	新看護2.5:1(A)看補13:1承認。
平成 9年 4月 1日	安東院長退職(名誉院長就任)、高見院長就任、小児科竹茂副院長就任)
平成 9年11月 1日	再来自動受付、カルテ検索システム稼働
平成 9年12月15日	増築工事竣工(リハビリ室、詰所、事務所他)
平成10年 4月 1日	給食業務外部委託(株)メフォス
平成10年度	療養型病棟基本・実施設計施行、用地等取得(H11繰越)
平成12年 2月25日	療養病棟新館竣工。一般病床50床、療養病床49床
平成12年 4月 1日	療養病棟開設許可(介護保険対応型39床、医療型10床)
平成13年 2月 1日	病床種別一部変更(一般59床、療養40床(うち介護型31床))
平成13年 5月 1日	病後児保育事業開始
平成13年 5月 7日	ドクターカー(救急車医師同乗システム)開始
平成13年 6月 5日	整形外科開設(鳥大医師派遣)1日/週
平成15年 5月22日	総務大臣表彰(自治体立優良病院/全国で10病院)
平成16年 9月 9日	厚生労働大臣表彰(救急医療/全国で8医療機関)
平成17年 3月 1日	岡山県神郷町新郷・高瀬診療所への医師派遣(高見院長)開始。
平成17年 4月 1日	地方公営企業法全部適用(安東事業管理者就任)
平成17年 4月 1日	新医師臨床研修に参画(鳥大附属病院他病院の協力型医療施設「地域医療」として)
平成17年12月20日	医師住宅12号新築工事竣工
平成18年3月27日	増改築工事竣工(給食施設、検査、薬局、病棟、医局等の増改築ほか)
平成18年 8月 1日	夜間警備開始(正面玄関夜間施錠管理)
平成19年2月19日	鳥取大学医学部附属病院との「電送画像診断システム」開始
平成19年3月12日	医師住宅13・15号新築工事竣工

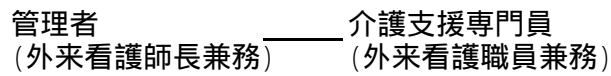
# 組 織 図

平成19年3月31日現在

【日南町国民健康保険 日南病院】



【日南病院居宅介護支援事業所】





# 施設の状況

平成19年 3月31日現在

## 日南町国民健康保険 日南病院

所在地	〒689-5211 鳥取県日野郡日南町生山511-7
	TEL:0859-82-1235(代) FAX:82-1341
	E-mail S4100@town.nichinan.tottori.jp
	URL http://nichinan-hospital.jp
開設者	日南町長
開設日	昭和37年4月1日
法適用関係	地方公営企業法 全部適用 管理者設置(平成17年4月1日より)
病床数	一般病床59床、療養病床40床(うち介護型31床、医療型9床) 計99床
診療科目	内科、外科、整形外科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科
看護単位	2単位(一般病棟:59床、療養病棟40床)
病院の性格	救急告示病院

## 日南病院居宅介護支援事業所

所在地	〒689-5211 鳥取県日野郡日南町生山511-7
管理責任者	外来看護師長
開設日	平成11年12月15日

## 施設基準届出項目一覧表

平成19年3月31日現在

種別1	種別2	施設基準名	届出受理年月日	備考	
医療	病床種別	病床種別届出	平成15年8月1日	一般59床、療養40床	
		一般病棟入院基本料13:1	平成18年4月1日		
		一般病棟看護補助加算2	平成18年4月1日	10:1	
		療養病棟入院基本料2	平成18年7月1日	看護25:1、看補25:1	
		重症者等療養環境特別加算	平成14年2月1日	1床(10号室)	
		褥瘡患者管理加算	平成16年4月1日	褥瘡管理体制	
		亜急性期入院医療管理	平成16年6月1日	10床(20,23,25号室)	
		診療録管理体制加算	平成16年10月1日		
		電子化加算	平成18年4月1日		
		栄養管理実施加算	平成18年4月1日		
		特掲診療料	検体検査管理加算	平成14年4月1日	
			コンタクトレンズ検査料	平成18年4月1日	
			単純CT撮影	平成18年4月1日	
	脳血管リハビリテーション( )		平成18年4月1日		
	運動器リハビリテーション( )		平成18年4月1日		
	呼吸器リハビリテーション( )		平成18年4月1日		
	薬剤管理指導		平成18年8月1日		
	食事療養	輸血管理料( )	平成19年4月1日	届出はH19.3.27	
		入院時食事療養 特別管理加算	平成18年4月1日		
	特定療養費	特別の療養環境提供	平成14年2月1日	一般10室、医療療養1室	
		180日を超える入院料	平成14年月27日		
	介護	療養型医療施設(短期入所療養介護共通)	人員配置区分、減算型	平成15年4月1日	看護6:1看補4:1
			夜間看護加算	平成15年4月1日	
			差額ベッド	平成12年4月1日	3室(101,102,112号室)
			感染対策指導管理	平成12年4月1日	
			褥瘡対策指導加算	平成12年4月1日	
			栄養ケアマネジメント加算	平成17年10月1日	
短期入所療養介護			送迎加算		
介護訪問看護		緊急時訪問看護加算	平成12年5月1日		
		特別管理加算	平成12年5月1日		
介護訪問リハビリテーション			平成12年5月1日		
居宅療養管理指導		医師による	平成12年4月1日		
居宅介護支援			平成11年12月15日		
介護予防各事業			平成18年3月27日	予防給付開始による	

# 職員の状況

## 1. 職種別職員数

H19.3.31現在

区 分	常 勤 職 員		非常勤職員		計	
	うち嘱託	うち臨時		換算後		
医師	5.7			1.9	7.6	
看護部門	看護師	32		1	0.4	32.4
	准看護師	9	1	2	0.6	9.6
	看護補助者	18	16	2	1	0.6
薬剤部門	薬剤師	2		1	0.8	2.8
	薬局助手	2	2			2.0
放射線部門	診療放射線技師	2				2.0
検査部門	臨床検査技師	3	1			3.0
リハビリ部門	理学療法士	2				2.0
	作業療法士	1				1.0
	リハビリ助手	1	1			1.0
栄養部門	管理栄養士	1				1.0
事務部門	医療事務担当職員	6	3	1		6.0
	一般事務担当職員	4	1			4.0
運転手	1	1				1.0
合 計	89.7	25	4	5	4.3	94.0

## 2. 年度別職種別職員数

区 分	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	
医師	8.1	8.1	8.3	8.3	7.6	7.6	
看護部門	看護師	29.0	29.0	31.0	33.0	34.0	32.4
	准看護師	10.5	11.5	9.5	7.5	9.2	9.6
	看護補助者	15.8	17.0	16.0	16.0	18.0	18.6
薬剤部門	薬剤師	2.8	2.8	2.8	1.8	1.8	2.8
	薬局助手	2.0	1.5	1.5	2.0	2.0	2.0
放射線部門	診療放射線技師	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
検査部門	臨床検査技師	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
リハビリ部門	理学療法士	0.0	1.0	1.0	1.0	2.0	2.0
	作業療法士	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
	リハビリ助手	0.0	1.0	0.8	0.8	0.8	1.0
栄養部門	管理栄養士	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
事務部門	医事事務担当職員	7.0	8.0	6.8	7.0	7.0	6.0
	一般事務担当職員	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
運転手	0.5	1.0	0.8	1.0	1.0	1.0	
合 計	85.7	90.9	88.5	88.4	93.4	94.0	

## 経営の状況

【損益計算書（消費税抜き後）】

（金額は千円、構成率は医業収益に対する百分率）

区 分		平成16年度		平成17年度		平成18年度	
		金額	構成率	金額	構成率	金額	構成率
収	医業収益	1,100,153	88.1	1,185,026	89.1	1,141,571	88.5
	入院収益	465,576	37.3	514,713	38.7	472,895	36.7
	外来収益	518,664	41.5	552,918	41.6	542,303	42.1
	介護サービス収益	149,298	11.9	144,381	10.9	147,783	11.5
	施設介護収益	84,029	6.7	81,703	6.1	70,291	5.5
	居宅介護収益	56,400	4.5	50,788	3.8	54,574	4.2
	医業・介護収益計	1,249,451	100.0	1,329,407	100.0	1,289,354	100.0
益	医業外収益	64,960		61,194		88,659	
	負担金、補助金	57,736	4.6	54,069	4.1	80,500	6.2
	合 計	1,314,411		1,390,601		1,378,013	
	費用						
費	医業・介護費用	1,172,296	93.8	1,255,819	94.5	1,259,193	97.7
	給与費	617,171	49.4	628,541	47.3	644,692	50.0
	材料費	334,676	26.8	360,452	27.1	358,047	27.8
	うち薬品費	303,026	24.3	325,949	24.5	313,335	24.3
	経費	140,549	11.2	152,660	11.5	147,215	11.4
	減価償却費	73,825	5.9	74,754	5.6	106,247	8.2
	研究研修費	3,150	0.3	2,910	0.2	2,477	0.2
	医業外費用	49,061		50,131		60,873	
用	企業債利息	23,135	1.9	22,538	1.7	29,924	2.3
	合 計	1,221,357		1,305,950		1,320,066	
医業・介護収支		77,155		73,588		30,161	
経常利益		93,054		84,651		57,947	
当年度純利益		93,054		84,651		57,947	
一般会計繰入金（総収益比率）		128,795	9.8	119,584	8.6	157,494	11.4

【貸借対照表】（平成19年3月31日現在）

（単位：千円）

勘定区分	金額
(1)有形固定資産	1,841,087
イ．土地	104,936
ロ．償却資産	2,968,230
ハ．償却累計額	1,232,079
ニ．建設仮勘定	0
(2)無形固定資産	652
(3)投資	133,986
1．固定資産合計	1,975,725
(1)現金預金	1,699,931
(2)未収金	233,673
(3)貯蔵品	20,139
(4)その他流動資産	0
2．流動資産合計	1,953,743
(1)控除対象外消費税額	59,512
3．繰延勘定合計	59,512
資産合計	3,988,980

勘定区分	金額
4．固定負債	0
(1)未払金	75,347
(2)その他流動負債	500
5．流動負債	75,847
負債合計	75,847
(1)自己資本金	843,075
(2)借入資本金	1,386,170
イ．企業債	1,386,170
6．資本金合計	2,229,245
(1)資本剰余金	285,318
イ．受贈財産評価額	798
ロ．補助金	284,520
(2)利益剰余金	1,340,623
イ．減債積立金	68,440
ロ．当年度未処分利益剰余金	1,272,183
7．剰余金合計	1,625,941
資本合計	3,855,186
当年度純利益	57,947
負債資本合計	3,988,980

## 施設等整備状況

【施設工事関係】

日南病院医師住宅13・15号新築工事

【器械備品関係】

器械備品名	購入種別
電子内視鏡システム フジノン	更新
電動ベッド10台 パラマウント	更新
ガス滅菌器 東邦製作所	更新
物忘れ相談プログラム 日本電光	新規
輸液ポンプ3台 トップ	更新
多機能心電計 フクダ電子	更新
ポータブルスリットランプ 興和	更新
インピーダンスオージオメーター リオン	更新
病棟他パソコン5台 富士通	更新
アンモニア測定器 アークレイ	新規
壁掛け式UF手洗い装置2台 東洋紡	更新
チューブ乾燥機 ムラナカ	新規
電動治療椅子 永島医療器械	新規
自動体外式除細動装置 フクダ電子	更新
自動運動訓練装置 コンビ	新規
生物顕微鏡 ニコン	更新
電動診察台 日本メディックス	更新
人体骨格分離複製モデル 坂本モデル	新規
ロジャーモバイルプーリーセット 日本メディックス	更新
ドライイメージャーシステム 富士フイルム	新規
パソコン周辺機器一式	更新
生体情報モニタシステム フクダ電子	更新
電子スパイロメーター ミナト医科学	更新
ティルト・リクライニング車椅子 松永製作所	更新
無停電電源装置(検査機器)	更新
液晶テレビ シャープ(患者食堂)	更新
画像送信用パソコン 富士通	新規
画像ビューワ装置 一式	新規
薬用冷蔵庫 三洋電機(検査)	更新
医師住宅家具備品 一式	新規

購入金額10万円以上のもの

# 院内委員会名簿

平成19年3月31日現在

名称	委員長	委員				書記
管理会議 (兼倫理委員会、職員表彰委員会)	安東良博	高見 徹 山川美末	平岡 裕 木下順久	竹茂幸人	榎尾光子	中曾森政
医療安全管理委員会 (兼医療ガス委員会)	平岡 裕	高見 徹 加藤久美子 木山圭吾	榎尾光子 飛田君恵 田辺美加代	中曾森政 花房和夫 田辺大起	浅田真紀子 青戸俊輔 花倉幸江	木下順久
院内感染対策委員会	佐々木夏子	高見 徹 矢田貝双美 田辺美加代	岸本八恵子 飛田君恵 北垣祐輔	久代恵子 青木良人 木下順久	長谷川木の実 木山圭吾	浅野博美
防災委員会	中曾森政	高見 徹 山川美末	平岡 裕 長崎司朗	竹茂幸人	榎尾光子	青木良人
安全衛生委員会	中曾森政 (総括衛生管理者)	高見 徹 加藤久美子 田辺妙子	榎尾光子 田中美恵香 北垣祐輔	青木智宏 日下美恵子	青戸俊輔 三好博子 は産業医	山川美末
看護委員会	榎尾光子	山川美末 飛田君恵	稲田洋子 加藤久美子	岸本八恵子	田辺妙子	
薬事委員会	竹茂幸人	高見 徹 佐々木夏子	平岡 裕 柴田麻衣	青木智宏 花倉幸江	青木美由紀	木山圭吾
検査適正化委員会	高見 徹	平岡 裕 中村千恵美	青戸俊輔 木下順久	坪倉敬子 高柴博昭	古都由利子	浅野博美
研修委員会	榎尾光子	平岡 裕 河上千草 花房和夫	坪倉さつき 足羽泉枝 中曾森政	黒田育子 山中信江	三好博子 七瀬さおり	長崎司朗
診療情報管理委員会 (兼 診療情報開示委員会、個人情報保護委員会)	平岡 裕	高見 徹 稲田洋子 高柴博昭	青木美由紀 青戸俊輔	榎尾光子 花房和夫	山川美末 花倉幸江	木下順久
診療材料等購入委員会	青木美由紀	榎尾光子 青木良人	山川美末 小泉美香子	稲田洋子 木山圭吾	飛田君恵	小谷竜将
身体拘束廃止委員会	佐々木夏子	田辺妙子 北垣歩美	加納晴美 深田能子	面田由美子 加藤久美子	河上千草	古都由利子
褥瘡対策委員会	青木智宏	浅田真紀子 山川美末 浅野博美	北垣麻規子 中嶋由美 木山圭吾	加藤真寿美 田中美恵香 田辺美加代	松本香奈 青木良人 北垣祐輔	高柴博昭
栄養管理委員会	同上	同上委員に、給食受託業者を加える				同上
NST委員会	同上	同上				同上
業務改善委員会	木下順久	高見 徹 稲田洋子 田辺美加代	青木智宏 木山圭吾 北垣祐輔	榎尾光子 花房和夫 中曾森政	山川美末 青戸俊輔	花倉幸江
電子カルテ・オータリング検討委員会 H18年度新設	同上	同上				同上
病院機能評価受審検討委員会 H18年度新設	中曾森政	高見 徹 稲田洋子 田辺美加代	青木智宏 木山圭吾 北垣祐輔	榎尾光子 花房和夫 木下順久	山川美末 青戸俊輔	同上
情報・図書管理委員会 (兼年報編集委員会)	竹茂幸人	中曾森政 林 弘子 北垣祐輔	青木美由紀 河上千草 花房和夫	遠藤由佳 白根悦子 木下順久	八津川千代美 日下美恵子 長崎司朗	高柴博昭
輸血適正化委員会 H18年度新設	青木美由紀	平岡 裕 坪倉敬子	木山圭吾 木下順久	中村千恵美 高柴博昭	古都由利子 小泉美香子	浅野博美
病院運営会議		安東良博 青木智宏 山川美末 浅野博美 木下順久	高見 徹 青木美由紀 稲田洋子 木山圭吾 花倉幸江	平岡 裕 佐々木夏子 青木良人 北垣祐輔	竹茂幸人 榎尾光子 田辺美加代	中曾森政

## 専門活動チーム

### 在宅復帰支援チーム

2006.4.1新設

高見 徹(病院長/リーダー)

稲田洋子(外来看護師長/サブリーダー) 北垣祐輔(理学療法士/サブリーダー)

医師/ 青木智宏(勉強会担当) 青木美由紀 佐々木夏子

外来訪問看護/ 山中信江 平子あさ子 七瀬さおり 深田能子 田中美恵香

一般病棟看護/ 榎尾光子 岸本八恵子 田辺妙子 加藤真寿美 三好博子

療養病棟看護/ 山川美末 白根悦子

### 糖尿病診療支援チーム

2006.4.1新設

高見 徹(病院長/リーダー)

青木智宏(医師/サブリーダー)

医師/ 青木美由紀 佐々木夏子

外来看護/ 日下美恵子 坪倉敬子

管理栄養士 田辺美加代

薬剤師 木山圭吾

理学療法士 田辺大起

## 主な出来事

### 4月

- 3日 年度初め式、辞令交付式、44周年記念式
- 3日 新規採用職員オリエンテーション
- 9日 増改築竣工内覧会
- 24日 町執行部との連絡会
- 26日 院内研修会



4/3年度初め式(職員表彰)

### 5月

- 12日 看護の日イベント
- 19日 町執行部との連絡会



4/26院内研修会(管理者講話他)

### 6月

- 13～15日 日野高等学校生徒職場体験学習受入(1名、リハビリテーション科)
- 14日 町執行部との懇談会
- 25日 日南町100kmマラソン大会(救護部ボランティア参加)



6/25 100kmマラソン救護部ボランティア

### 7月

- 3～31日 臨床研修医受入(1名)
- 10日 院内接遇研修会(第1回)
- 14日 町執行部との懇談会
- 20日 オーダリングシステム視察(電カル検討委員会/博愛病院様へ)
- 21日 町議会教育民生常任委員会との懇談会
- 26日 平成17年度決算事務監査(町監査委員)
- 29日 国保病院親善球技大会(当番岩美病院/岩美町)



7/10 院内接遇研修会

### 8月

- 1日 夜間警備体制開始(正面玄関施錠管理)
- 1日 日野高等学校看護体験受入(2名)
- 17、18日 地域医療体験研修受入(2名、医学生)
- 17日 町執行部との懇談会
- 22日 鳥取県福祉保健課次長他来院



7/29 国保病院親善球技大会

### 9月

- 5～8日 町職域バレーボール大会参加(男・女)
- 10日 町防災訓練(救護医療機関として参加)
- 12～14日 日南中学校職場体験学習(わくわくにちなん)受入4名
- 20日 町執行部との懇談会
- 22日 医療法に基づく医療監視
- 25日 鳥取大学との連携事業(電送画像診断)協議(鳥大医学部)
- 26日 西部自治体3病院情報交換会(事務)
- 29日 医療安全・褥瘡対策院内研修会



9/10 町防災訓練

## 10月

- 11日 鳥取大学医学部学生早期体験実習受入(3名)
- 13日 医師住宅13・15号新築工事入札
- 19日 町執行部との懇談会
- 20日 広島県庄原市議会・西城市民病院視察受入(17名)
- 21・22日 町ふるさとまつり参加(職員ボランティアによる健康相談実施)
- 24日 AED操作院内講習会



10/21・22 日南町ふるさとまつり 血管年齢測定

## 11月

- 1日 鳥取大学医学部学生早期体験実習受入(2名)
- 7日 介護サービス情報公表に係る調査
- 14日 火災避難訓練
- 16日 町執行部との懇談会
- 17日 院内接遇研修会(第2回)
- 23日 ボランティア受入(特定郵便局長会様/院内備品清掃等、17名)
- 27日 感染性胃腸炎(疑)患者の院内集団感染として日野保健所に届出



11/14 火災避難訓練

## 12月

- 8日 平成19年度予算院内審査会
- 16日 病院忘年会(於:米子市)
- 18~20日 救急隊員(江府消防署)病院研修受入
- 20日 療養病棟クリスマス行事
- 21日 町執行部との懇談会
- 25日 医療安全院内研修会
- 26日 新温泉町(浜坂病院医療体制検討委員会)視察受入 10名
- 29日 仕事納め式



12/25 医療安全院内研修会

## 1月

- 5日 仕事初め式
- 16日 電送画像診断システム検討会(当院:鳥大病院担当他)
- 22日 町執行部との懇談会
- 23日 西部自治体3病院情報交換会(事務)
- 26日 広島県西城病院視察受入 3名



2/19 電送画像診断運用テスト

## 2月

- 15日 町執行部との懇談会
- 19日 電送画像診断システム運用テスト及び運用開始
- 20-3月30日 鳥取大学医学部学生臨床実習生受入(在宅医療:15名)
- 21日 院内研究発表会



2/21 院内研究発表会

## 3月

- 5日 心肺蘇生法等講習会
- 14日 医師住宅竣工検査
- 15日 町執行部との懇談会
- 24日 高見院長医療功労賞受賞祝賀会



3/5 心肺蘇生等研修会



## 職員表彰の状況

### 外部表彰

被表彰者	表彰名	表彰者	表彰理由	表彰期日
榎尾光子	自治功労表彰	鳥取県町村会長	永年勤続(25年以上)	H18.6.7
竹茂幸人	県国保連合会功労表彰	鳥取県国保連合会長	永年勤続(10年以上)	H18.7.31
黒田育子	国保中央会功労表彰	全国国保中央会長	永年勤続(20年以上)	H18.9.28
加納晴美	国保中央会功労表彰	全国国保中央会長	永年勤続(20年以上)	H18.9.28
高見 徹	鳥取県医療功労賞	読売新聞社	地域医療への貢献等	H18.12.1
平岡 裕	自治功労表彰	全国町村会長	永年勤続(12年以上)	H19.1.31
竹茂幸人	自治功労表彰	全国町村会長	永年勤続(12年以上)	H19.1.31
青木良人	自治功労表彰	全国町村会長	永年勤続(30年以上)	H19.1.31

### 院内表彰(平成17年度功労表彰)

被表彰者	表彰名	表彰者	表彰理由	表彰期日
木山圭吾	職員功労表彰	事業管理者	誤投薬防止の取り組み	H18.4.3
青木良人	"	"	院内ギャラリーの運営	"
青戸俊輔	"	"	初級システムアドミニストレーター資格取得	"
日下美恵子	"	"	院内窃盗事件早期解決	"
三好博子	"	"	ケアマネージャー資格取得	"
林 弘子	"	"	ケアマネージャー資格取得	"
横山公美	"	"	ケアマネージャー資格取得	"
藤澤ゆかり	"	"	活け花等院内美化活動	"
黒田育子	"	"	活け花等院内美化活動	"
田辺美加代	"	"	病態栄養専門師資格取得	"
青木智宏	"	"	健康スポーツ医資格取得	"
外来看護部	団体功労表彰	"	CF検査の実績向上	"
リハビリテーション科	"	"	意識調査及び訪問リハの取り組み	"
情報・図書管理委員会	"	"	年報の創刊	"
総務課	"	"	増改築工事等での奮闘	"
除雪隊(職員)ボランティア	"	"	敷地内除雪の職員ボランティア	"

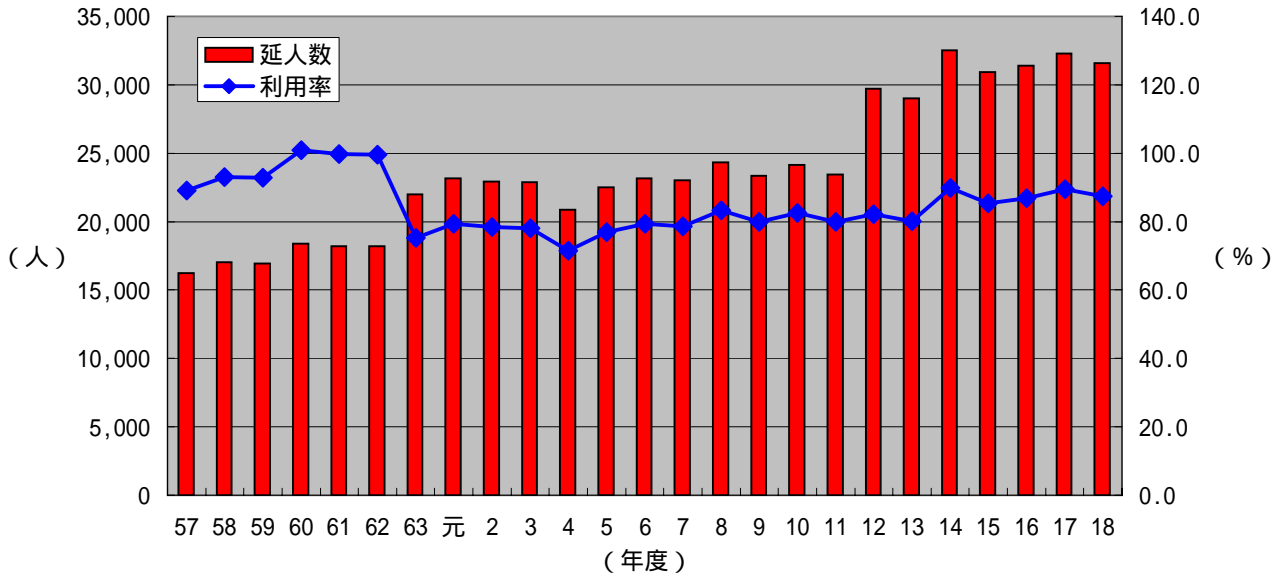
# ・ 統 計

1. 年度別患者数等の状況

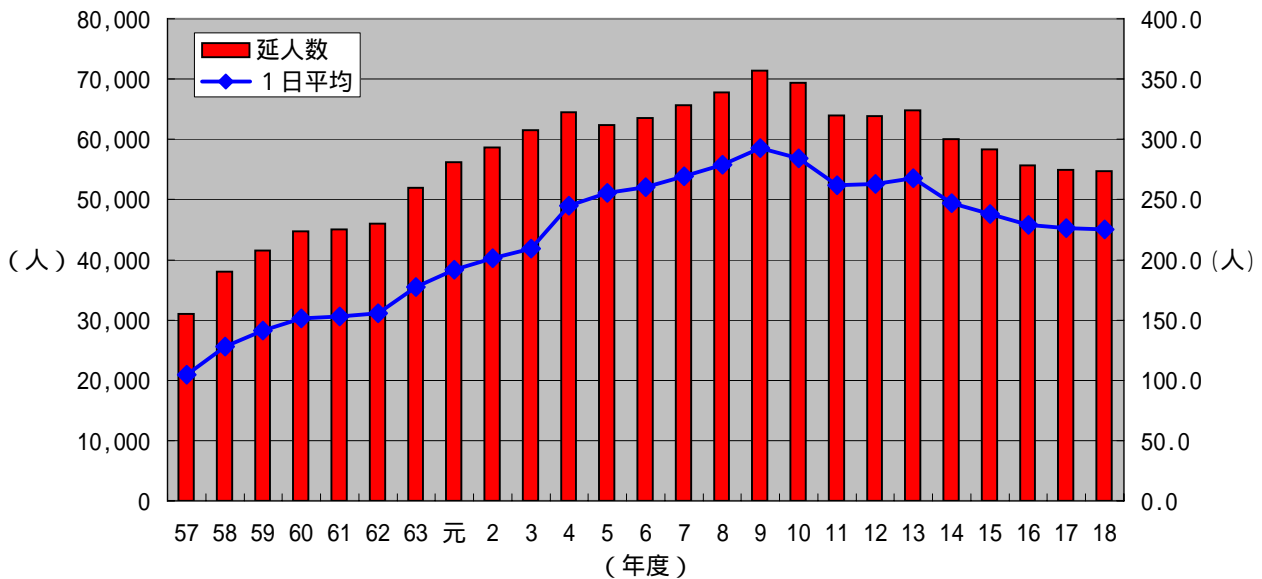
区 分		H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	
一般病棟	病 床 数 (床)	59	59	59	59	59	
	入院延患者数 (人)	19,418	17,428	18,642	19,595	19,256	
	1日平均患者数 (人)	53.2	47.6	51.1	53.7	52.8	
	病 床 利 用 率 (%)	90.2	80.7	86.6	91.0	89.4	
	新入院患者数 (人)	992	846	797	968	1,128	
	退 院 患 者 数 (人)	981	860	781	981	1,136	
	平均在院日数 (日)	18.9	19.7	19.6	17.4	14.3	
療養病棟	医療型	病 床 数 (床)	9	9	9	9	9
		入院延患者数 (人)	2,661	2,947	2,837	2,958	2,674
		1日平均患者数 (人)	7.3	8.1	7.8	8.1	7.3
		病 床 利 用 率 (%)	81.0	89.5	86.4	90.0	81.4
	介護型	病 床 数 (床)	31	31	31	31	31
		入院延患者数 (人)	7,954	7,791	6,223	6,482	5,568
		1日平均患者数 (人)	21.8	21.3	17.0	17.8	15.3
	短期入所	病 床 利 用 率 (%)	70.3	68.7	55.0	57.3	49.2
		入院延患者数 (人)	2,468	2,744	3,693	3,273	4,074
		1日平均患者数 (人)	6.8	7.5	10.1	9.0	11.2
		計	病 床 数 (床)	40	40	40	40
	入院延患者数 (人)		13,083	13,482	12,753	12,713	12,316
	1日平均患者数 (人)		35.8	36.8	34.9	34.8	33.7
	病 床 利 用 率 (%)		89.6	92.1	87.3	87.1	84.4
	平均在院日数 (日)		67.9	96.3	70.9	53.4	50.6
入院合計	病 床 数 (床)	99	99	99	99	99	
	入院延患者数 (人)	32,501	30,910	31,395	32,308	31,572	
	1日平均患者数 (人)	89.0	84.5	86.0	88.5	86.5	
	病 床 利 用 率 (%)	89.9	85.3	86.9	89.4	87.4	
外来	延 患 者 数 (人)	60,039	58,352	55,647	54,965	54,693	
	1日平均患者数 (人)	247.1	238.2	229.0	226.2	225.1	
	診 療 日 数 (日)	243	245	243	243	243	
	新規外来患者数 (人)	7,355	7,126	7,823	7,854	7,355	
	平均通院回数 (回)	8.2	8.2	7.1	7.0	7.4	
外来入院患者比率 (%)		184.7	188.8	177.2	170.1	173.2	

# 患者統計

## 年度別入院延患者数

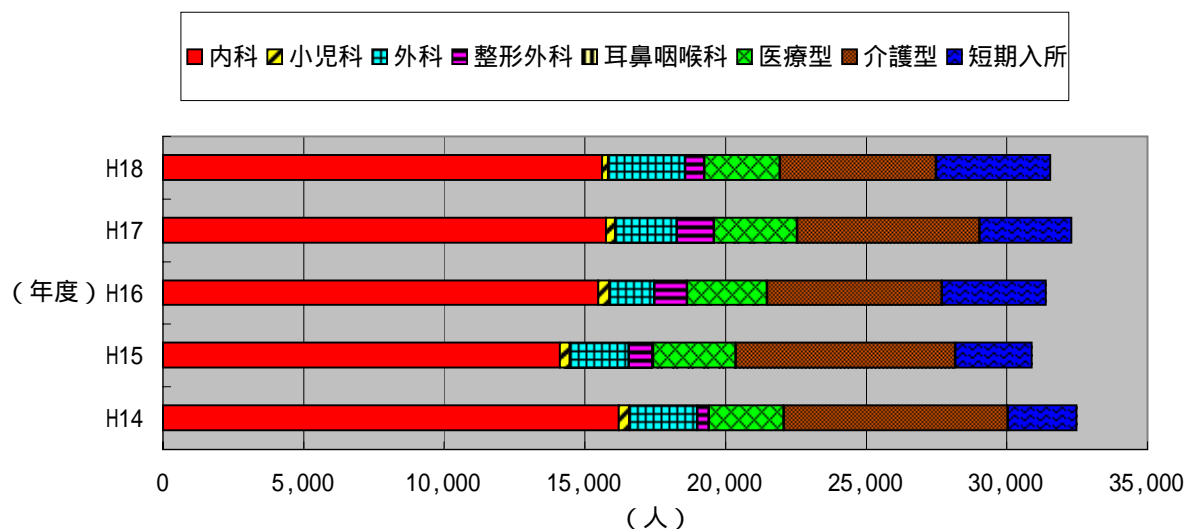


## 年度別外来患者数



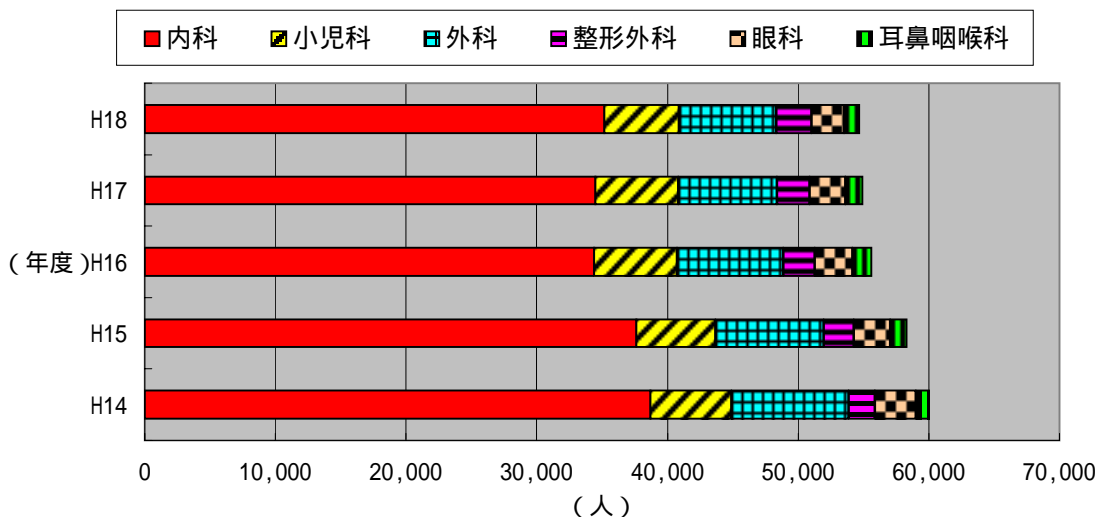
## 2. 年度別診療科別入院患者数

年度	一般病棟							療養病棟				合計
	内科	小児科	外科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	計	医療型	介護型	短期入所	計	
S57	13,254	46	2,954				16,254					16,254
58	12,650	25	4,354				17,029					17,029
59	13,312	38	3,610				16,960					16,960
60	13,354	45	5,010				18,409					18,409
61	13,615	22	4,579				18,216					18,216
62	14,524	50	3,651				18,225					18,225
63	18,071	23	3,886		0	15	21,995					21,995
H元	18,867	35	4,237		0	8	23,147					23,147
2	19,154	93	3,677		0	0	22,924					22,924
3	19,027	121	3,717		0	14	22,879					22,879
4	17,765	39	3,017		0	56	20,877					20,877
5	19,441	29	3,021		0	0	22,491					22,491
6	19,943	220	2,949		0	41	23,153					23,153
7	18,962	613	3,405		0	30	23,010					23,010
8	20,083	1,032	3,196		0	0	24,311					24,311
9	19,389	1,018	2,928		0	20	23,355					23,355
10	20,586	754	2,782		0	7	24,129					24,129
11	20,687	595	2,113		0	42	23,437					23,437
12	14,339	461	2,638		0	13	17,451	2,460	8,543	1,256	12,259	29,710
13	12,971	503	3,053	182	0	0	16,709	2,843	7,126	2,312	12,281	28,990
14	16,192	391	2,416	411	0	8	19,418	2,661	7,954	2,468	13,083	32,501
15	14,110	373	2,074	861	0	10	17,428	2,947	7,791	2,744	13,482	30,910
16	15,484	389	1,602	1,165	0	2	18,642	2,837	6,223	3,693	12,753	31,395
17	15,738	352	2,187	1,318	0	0	19,595	2,958	6,482	3,273	12,713	32,308
18	15,607	231	2,722	696	0	0	19,256	2,674	5,568	4,074	12,316	31,572



### 3. 年度別診療科別外来患者数

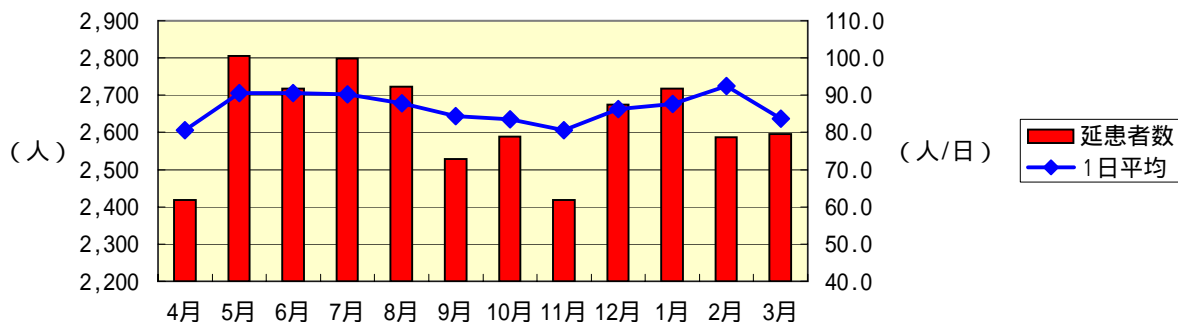
年度	内科	小児科	外科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	合計
S57	21,694	1,790	7,565				31,049
58	26,232	1,917	9,847				37,996
59	28,015	1,972	11,596				41,583
60	30,400	1,943	12,434				44,777
61	29,961	2,368	12,761				45,090
62	30,947	2,644	12,454				46,045
63	33,088	2,746	12,262		1,599	2,271	51,966
H元	34,866	3,746	12,920		2,273	2,412	56,217
2	37,089	3,546	13,150		2,460	2,378	58,623
3	39,866	3,269	13,263		2,462	2,651	61,511
4	41,050	3,599	13,838		2,743	3,212	64,442
5	41,088	3,301	12,477		2,945	2,542	62,353
6	41,383	4,257	12,283		3,189	2,426	63,538
7	42,223	5,225	12,163		3,214	2,854	65,679
8	44,230	5,809	11,742		3,517	2,434	67,732
9	47,889	5,901	11,967		3,436	2,168	71,361
10	46,472	5,258	11,991		3,645	2,024	69,390
11	42,638	5,636	10,387		3,474	1,786	63,921
12	42,174	5,361	11,597		3,214	1,496	63,842
13	43,094	5,362	10,343	1,547	3,254	1,187	64,787
14	38,691	6,242	8,958	2,003	3,151	994	60,039
15	37,632	6,085	8,273	2,296	2,797	1,269	58,352
16	34,404	6,371	8,119	2,376	2,914	1,463	55,647
17	34,479	6,383	7,529	2,492	2,741	1,341	54,965
18	35,181	5,701	7,473	2,700	2,485	1,153	54,693



#### 4. 月別診療科別患者数

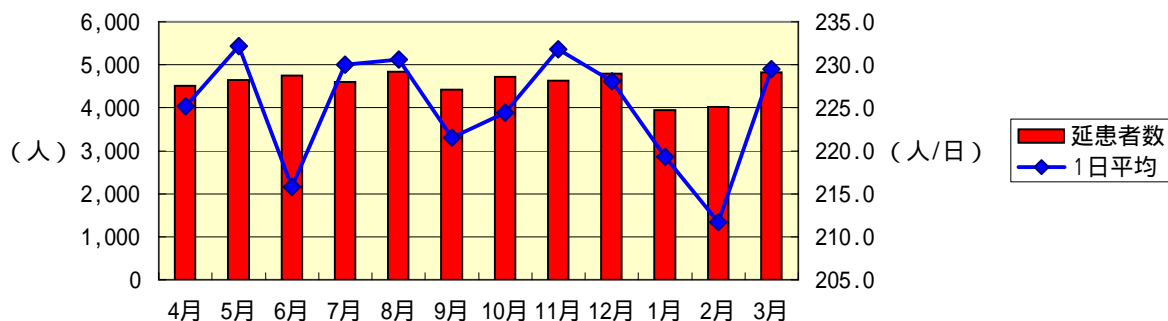
##### 入院

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
一般病棟	内科	1,219	1,456	1,341	1,411	1,396	1,259	1,250	1,250	1,374	1,309	1,176	1,166	15,607
	小児科	39	30	31	11	15	9	17	13	20	9	13	24	231
	外科	150	154	166	213	239	213	244	248	249	251	309	286	2,722
	整形外科	128	76	91	82	31	40	62	15	25	55	43	48	696
	眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1,536	1,716	1,629	1,717	1,681	1,521	1,573	1,526	1,668	1,624	1,541	1,524	19,256
1日平均	51.2	55.3	54.3	55.4	54.2	50.7	50.8	50.8	53.8	52.4	55.0	49.2	52.8	
療養病棟	医療型	244	222	243	225	244	185	183	208	237	235	223	225	2,674
	介護型	392	512	489	494	435	392	400	353	433	567	590	511	5,568
	短期入所	246	356	356	363	362	431	432	332	337	291	233	335	4,074
	小計	882	1,090	1,088	1,082	1,041	1,008	1,015	893	1,007	1,093	1,046	1,071	12,316
1日平均	29.4	35.2	36.3	34.9	33.6	33.6	32.7	29.8	32.5	35.2	37.4	34.5	33.7	
合計	2,418	2,806	2,717	2,799	2,722	2,529	2,588	2,419	2,675	2,717	2,587	2,595	31,572	
1日平均	80.6	90.5	90.6	90.3	87.8	84.3	83.5	80.6	86.3	87.6	92.4	83.7	86.5	



##### 外来

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	2,837	2,967	2,986	2,963	3,135	2,846	3,060	3,067	3,211	2,601	2,583	2,925	35,181
小児科	568	579	513	428	364	371	444	442	455	391	453	693	5,701
外科	522	670	697	651	783	649	724	617	574	500	502	584	7,473
整形外科	245	150	266	244	216	294	202	182	239	194	200	268	2,700
眼科	209	172	222	218	238	184	187	233	237	196	192	197	2,485
耳鼻咽喉科	123	105	63	96	106	85	96	94	75	65	92	153	1,153
合計	4,504	4,643	4,747	4,600	4,842	4,429	4,713	4,635	4,791	3,947	4,022	4,820	54,693
1日平均	225.2	232.2	215.8	230.0	230.6	221.5	224.4	231.8	228.1	219.3	211.7	229.5	225.1

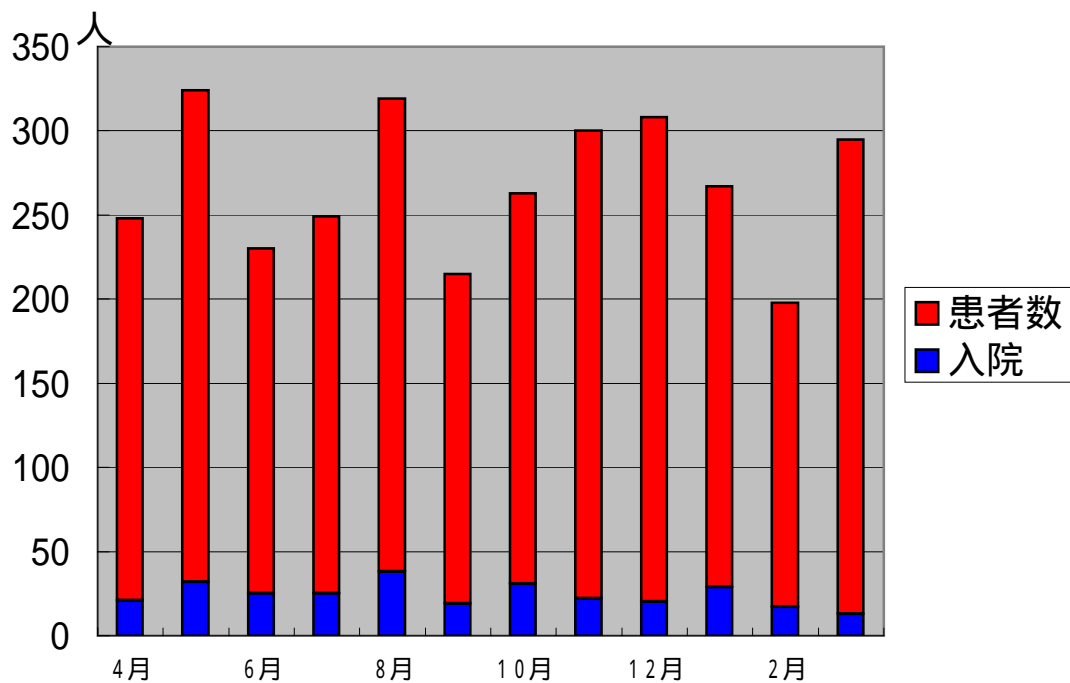


## 5. 科目別時間外外来患者数

外来日誌より延べ人数

下段は入院患者数(再掲)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 科	96	166	112	123	155	95	128	148	161	159	101	129	1,573
	10	23	22	20	30	16	18	18	18	25	12	10	222
外 科	35	38	36	31	69	42	50	29	27	31	24	23	435
	4	5	1	3	4	3	6	2	0	4	4	1	37
整形外科	1	2	3	4	9	6	1	3	3	0	3	3	38
	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	4
小 児 科	116	115	79	90	83	67	83	118	114	76	68	139	1,148
	7	4	2	1	3	0	6	2	2	0	0	2	29
眼 科	0	2	0	1	2	0	0	0	1	0	1	0	7
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳 鼻 科	0	1	0	0	1	5	1	2	2	1	1	1	15
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	248	324	230	249	319	215	263	300	308	267	198	295	3,216
	21	32	25	25	38	19	31	22	20	29	17	13	292





## 6. 病院群輪番制病院

当番日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平日	4	3	5	4	5	4	4	4	4	4	4	5	50
土曜	0	1	1	2	0	1	0	1	1	1	0	2	10
日祝	2	1	1	0	1	1	2	1	1	2	2	0	14
合計	6	5	7	6	6	6	6	6	6	7	6	7	74

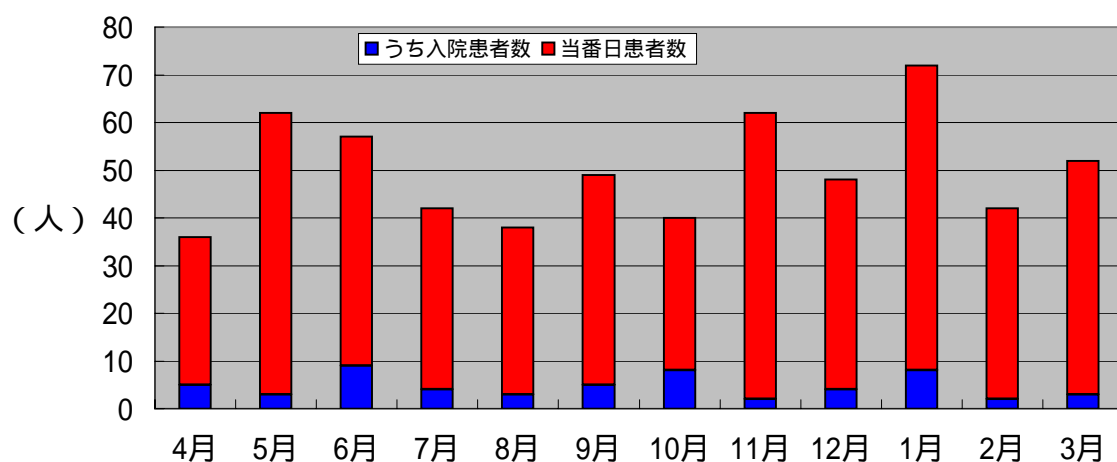
平日、土曜：18:00～翌朝8:00、日祝：8:00～翌朝8:00

当番日患者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	平日	7	9	9	4	8	5	7	14	7	21	7	9	107
	土曜		1	2	1		3	4	2	1	2	1	1	18
	日祝	7	6	6		8	6	9	13	10	16	20		101
小児科	平日	6	5	8	2	4	11	8	11	6	6	4	7	78
	土曜		15	6	14		1		1	5	4		9	55
	日祝	10	8	3		8	5	5	8	6	8	9		70
外科	平日	1	2	1		2	1	5	2		5		2	21
	土曜		2	6	6		4		2				3	23
	日祝	5	4	4		7	6	6	2		3	2		39
整形外科	平日						1							1
	土曜			1			1		1				2	5
	日祝					1								1
眼科	平日													0
	土曜													0
	日祝													0
耳鼻咽喉科	平日													0
	土曜								1					1
	日祝						2							2
合計	平日	14	16	18	6	14	18	20	27	13	32	11	18	207
	土曜	0	28	26	36	0	12	0	12	19	13	0	34	180
	日祝	22	18	13	0	24	19	20	23	16	27	31	0	213
	計	36	62	57	42	38	49	40	62	48	72	42	52	600

下段は入院患者数(再掲)

月別当番日患者数



当番日救急車受入患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受入患者数	3	1	4	3	2	2	4	3	3	6	3		34
患者数	2		4	2	2	1	2	2	3	5	2		25

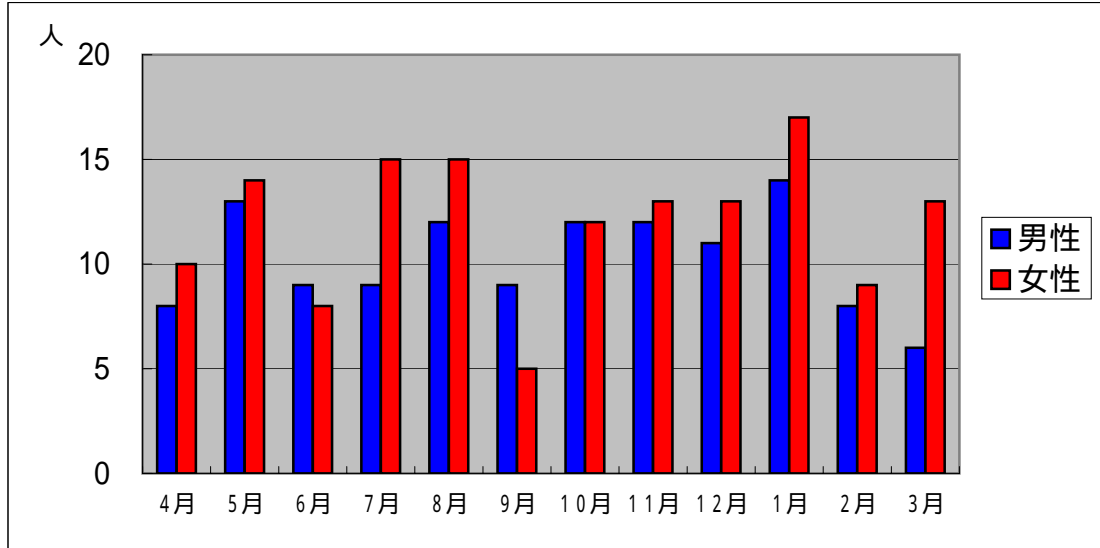
下段は入院患者数(再掲)

当番日市町村別患者数

市町村名	入院	外来	合計	備考
米子市		4	4	
境港市			0	
日吉津村			0	
大山町			0	
南部町			0	
伯耆町		1	1	
日南町	49	466	515	
日野町	1	47	48	
江府町		3	3	
ほか県内		1	1	鳥取市
県外	6	78	84	岡山県新見市他
合計	56	600	656	

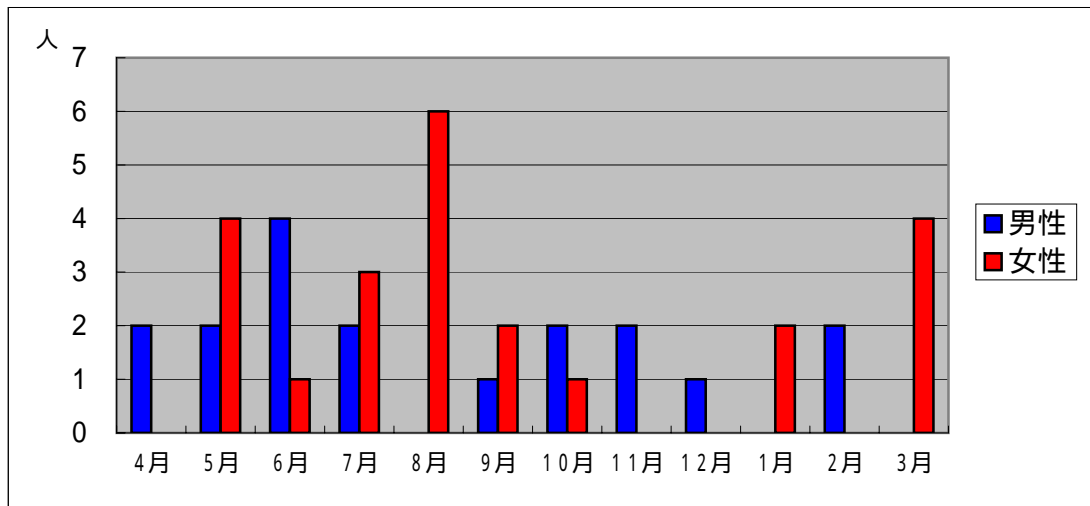
## 7. 救急車搬入件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	8	13	9	9	12	9	12	12	11	14	8	6	123
女性	10	14	8	15	15	5	12	13	13	17	9	13	144
合計	18	27	17	24	27	14	24	25	24	31	17	19	267



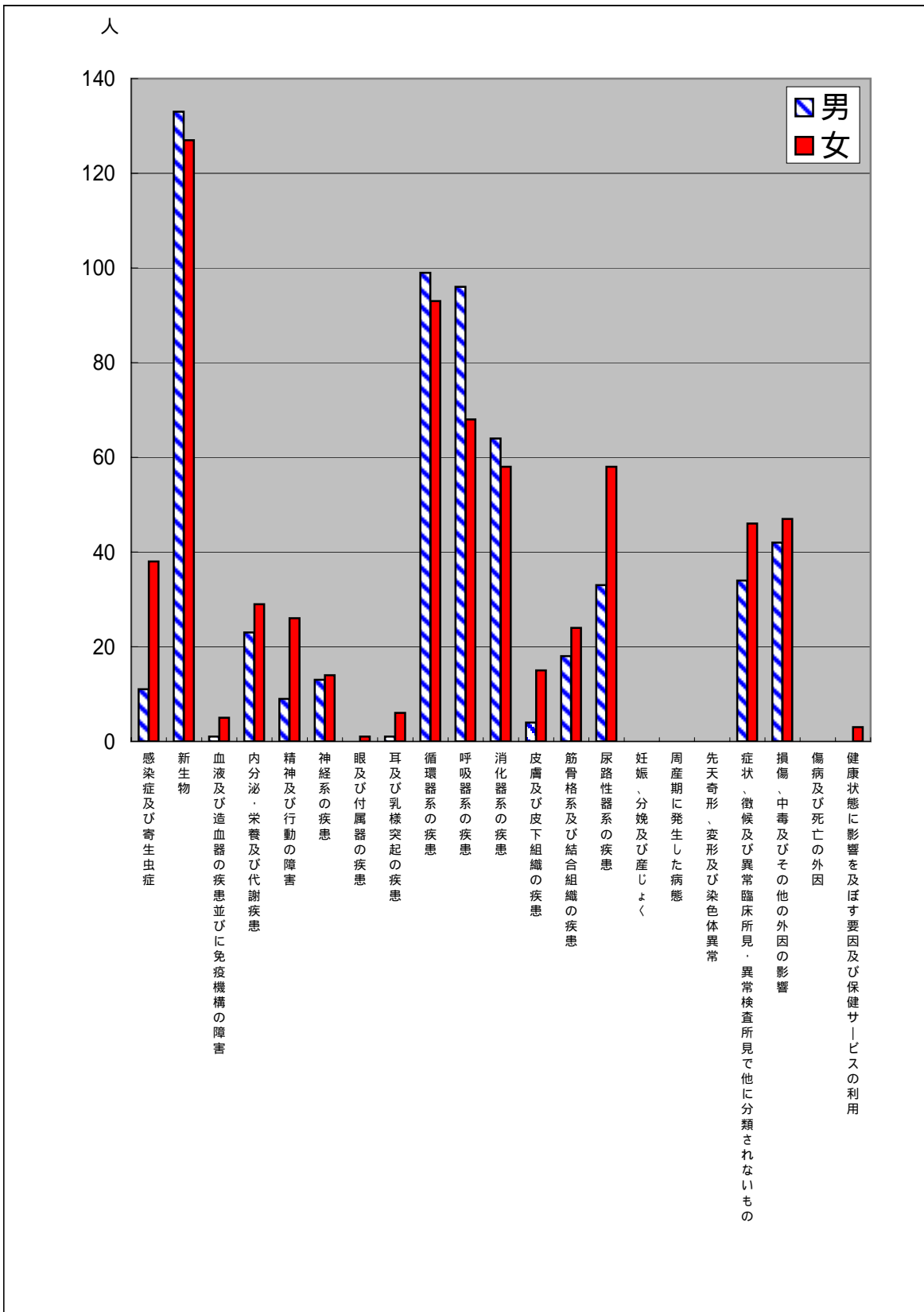
## 8. 救急車転送件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	2	2	4	2	0	1	2	2	1	0	2	0	18
女性	0	4	1	3	6	2	1	0	0	2	0	4	23
合計	2	6	5	5	6	3	3	2	1	2	2	4	41



# 疾病統計

## 1. 疾病別退院患者数



診療科別(大分類・中分類)  
(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比(%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻科	整形外	死亡
総数	合計	1,239	100.0	1,050	93	63	0	0	33	83
	男	581	46.9	488	41	42	0	0	10	39
	女	658	53.1	562	52	21	0	0	23	44
構成比(%)	合計		100.0	84.7	7.5	5.1	0.0	0.0	2.7	6.7
	男		100.0	84.0	7.1	7.2	0.0	0.0	1.7	6.7
	女		100.0	85.4	7.9	3.2	0.0	0.0	3.5	6.7
感染症及び寄生虫症	合計	49	4.0	44	2	3	0	0	0	0
	男	11	1.9	10	0	1	0	0	0	0
	女	38	5.8	34	2	2	0	0	0	0
001 腸管感染症	合計	36	2.9	33	2	1	0	0	0	0
	男	7	1.2	6	0	1	0	0	0	0
	女	29	4.4	27	2	0	0	0	0	0
008 リケッチア症	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
009 中枢神経系のウイルス感染症	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
011 皮膚及び粘膜病変を特徴とするウイルス感染症	合計	9	0.7	7	0	2	0	0	0	0
	男	3	0.5	3	0	0	0	0	0	0
	女	6	0.9	4	0	2	0	0	0	0
012 ウイルス肝炎	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
014 その他のウイルス疾患	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
新生物	合計	260	21.0	248	11	0	0	0	1	19
	男	133	22.9	129	4	0	0	0	0	13
	女	127	19.3	119	7	0	0	0	1	6
023 消化器の悪性新生物	合計	157	12.7	152	4	0	0	0	1	9
	男	75	12.9	72	3	0	0	0	0	5
	女	82	12.5	80	1	0	0	0	1	4
024 呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	合計	12	1.0	12	0	0	0	0	0	7
	男	10	1.7	10	0	0	0	0	0	6
	女	2	0.3	2	0	0	0	0	0	1
030 男性性器の悪性新生物	合計	4	0.3	4	0	0	0	0	0	1
	男	4	0.7	4	0	0	0	0	0	1
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
031 尿路の悪性新生物	合計	9	0.7	9	0	0	0	0	0	1
	男	7	1.2	7	0	0	0	0	0	1
	女	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
034 部位不明確、続発部位及び部位不明の悪性新生物	合計	1	0.1	0	1	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	0	1	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
035 リンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	合計	3	0.2	1	2	0	0	0	0	1
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	2	0.3	0	2	0	0	0	0	1
038 良性新生物	合計	54	4.4	54	0	0	0	0	0	0
	男	33	5.7	33	0	0	0	0	0	0
	女	21	3.2	21	0	0	0	0	0	0
039 性状不詳又は不明の新生物	合計	20	1.6	16	4	0	0	0	0	0
	男	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
	女	18	2.7	14	4	0	0	0	0	0
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	合計	6	0.5	6	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	5	0.8	5	0	0	0	0	0	0
040 栄養性貧血	合計	4	0.3	4	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	3	0.5	3	0	0	0	0	0	0
042 無形成性貧血及びその他の貧血	合計	2	0.2	2	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
内分泌、栄養及び代謝疾患	合計	52	4.2	51	1	0	0	0	0	1
	男	23	4.0	22	1	0	0	0	0	0
	女	29	4.4	29	0	0	0	0	0	1
046 甲状腺障害	合計	3	0.2	3	0	0	0	0	0	0
	男	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0

診療科別(大分類・中分類)  
(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比(%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻科	整形外	死亡
047 糖尿病	合計	25	2.0	25	0	0	0	0	0	0
	男	13	2.2	13	0	0	0	0	0	0
	女	12	1.8	12	0	0	0	0	0	0
048 その他のグルコース調節及び膵内分泌障害	合計	7	0.6	7	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	6	0.9	6	0	0	0	0	0	0
049 その他の内分泌腺障害	合計	2	0.2	2	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
053 代謝障害	合計	15	1.2	14	1	0	0	0	0	1
	男	6	1.0	5	1	0	0	0	0	0
	女	9	1.4	9	0	0	0	0	0	1
精神及び行動の障害	合計	35	2.8	33	1	0	0	0	1	0
	男	9	1.5	7	1	0	0	0	1	0
	女	26	4.0	26	0	0	0	0	0	0
054 症状性を含む器質性精神障害	合計	3	0.2	3	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	0.5	3	0	0	0	0	0	0
055 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	合計	5	0.4	5	0	0	0	0	0	0
	男	3	0.5	3	0	0	0	0	0	0
	女	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
056 精神分裂症、分裂病型障害及び妄想性障害	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
057 気分[感情]障害	合計	12	1.0	12	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	12	1.8	12	0	0	0	0	0	0
058 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	合計	9	0.7	9	0	0	0	0	0	0
	男	4	0.7	4	0	0	0	0	0	0
	女	5	0.8	5	0	0	0	0	0	0
059 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	合計	5	0.4	3	1	0	0	0	1	0
	男	2	0.3	0	1	0	0	0	1	0
	女	3	0.5	3	0	0	0	0	0	0
神経系の疾患	合計	27	2.2	24	0	0	0	0	3	1
	男	13	2.2	11	0	0	0	0	2	0
	女	14	2.1	13	0	0	0	0	1	1
067 錐体外路障害及び異常運動	合計	15	1.2	15	0	0	0	0	0	1
	男	4	0.7	4	0	0	0	0	0	0
	女	11	1.7	11	0	0	0	0	0	1
070 挿間性及び発作性障害	合計	5	0.4	5	0	0	0	0	0	0
	男	5	0.9	5	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
071 神経、神経根及び神経そう<叢>の障害	合計	5	0.4	2	0	0	0	0	3	0
	男	4	0.7	2	0	0	0	0	2	0
	女	1	0.2	0	0	0	0	0	1	0
072 多発(性)ニューロパチ<シ>-及びその他の末梢神経系の障害	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
073 神経筋接合部及び筋の疾患	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
眼及び付属器の疾患	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
079 水晶体の障害	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
耳及び乳様突起の疾患	合計	7	0.6	6	0	1	0	0	0	0
	男	1	0.2	0	0	1	0	0	0	0
	女	6	0.9	6	0	0	0	0	0	0
088 中耳及び乳様突起の疾患	合計	1	0.1	0	0	1	0	0	0	0
	男	1	0.2	0	0	1	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
089 内耳疾患	合計	6	0.5	6	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	6	0.9	6	0	0	0	0	0	0
循環器系の疾患	合計	192	15.5	185	5	0	0	0	2	23
	男	99	17.0	96	2	0	0	0	1	8
	女	93	14.1	89	3	0	0	0	1	15

診療科別(大分類・中分類)  
(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比(%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻科	整形外	死亡
093 高血圧性疾患	合計	2	0.2	2	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
094 虚血性心疾患	合計	15	1.2	14	1	0	0	0	0	3
	男	7	1.2	7	0	0	0	0	0	1
	女	8	1.2	7	1	0	0	0	0	2
096 その他の型の心疾患	合計	80	6.5	80	0	0	0	0	0	7
	男	38	6.5	38	0	0	0	0	0	3
	女	42	6.4	42	0	0	0	0	0	4
097 脳血管疾患	合計	87	7.0	83	3	0	0	0	1	12
	男	47	8.1	46	1	0	0	0	0	3
	女	40	6.1	37	2	0	0	0	1	9
098 動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	合計	7	0.6	5	1	0	0	0	1	1
	男	6	1.0	4	1	0	0	0	1	1
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
099 静脈、リンパ管及びリンパ節の疾患、他に分類されないもの	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
呼吸器系の疾患	合計	164	13.2	112	7	45	0	0	0	18
	男	96	16.5	62	2	32	0	0	0	11
	女	68	10.3	50	5	13	0	0	0	7
101 急性上気道感染症	合計	14	1.1	2	0	12	0	0	0	0
	男	11	1.9	1	0	10	0	0	0	0
	女	3	0.5	1	0	2	0	0	0	0
102 インフルエンザ及び肺炎	合計	79	6.4	69	2	8	0	0	0	14
	男	42	7.2	38	0	4	0	0	0	10
	女	37	5.6	31	2	4	0	0	0	4
103 その他の急性下気道感染症	合計	34	2.7	16	0	18	0	0	0	0
	男	20	3.4	6	0	14	0	0	0	0
	女	14	2.1	10	0	4	0	0	0	0
104 上気道のその他の疾患	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
105 慢性下気道疾患	合計	18	1.5	12	0	6	0	0	0	0
	男	11	1.9	7	0	4	0	0	0	0
	女	7	1.1	5	0	2	0	0	0	0
106 外的因子による肺疾患	合計	6	0.5	1	5	0	0	0	0	2
	男	2	0.3	0	2	0	0	0	0	1
	女	4	0.6	1	3	0	0	0	0	1
108 下気道の化膿性及び <壊> 死性病態	合計	1	0.1	0	0	1	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	0	0	1	0	0	0	0
109 胸膜のその他の疾患	合計	4	0.3	4	0	0	0	0	0	0
	男	4	0.7	4	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
110 呼吸器系のその他の疾患	合計	7	0.6	7	0	0	0	0	0	2
	男	5	0.9	5	0	0	0	0	0	0
	女	2	0.3	2	0	0	0	0	0	2
消化器系の疾患	合計	122	9.8	107	13	2	0	0	0	4
	男	64	11.0	58	6	0	0	0	0	2
	女	58	8.8	49	7	2	0	0	0	2
111 口腔、唾液膜及び顎の疾患	合計	4	0.3	2	0	2	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	3	0.5	1	0	2	0	0	0	0
112 食道、胃及び十二指腸の疾患	合計	34	2.7	31	3	0	0	0	0	0
	男	22	3.8	19	3	0	0	0	0	0
	女	12	1.8	12	0	0	0	0	0	0
113 虫垂の疾患	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
114 ヘルニア	合計	5	0.4	2	3	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	0	1	0	0	0	0	0
	女	4	0.6	2	2	0	0	0	0	0
116 腸のその他の疾患	合計	32	2.6	29	3	0	0	0	0	1
	男	14	2.4	14	0	0	0	0	0	0
	女	18	2.7	15	3	0	0	0	0	1
117 腹膜の疾患	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	1
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	1
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0

診療科別(大分類・中分類)  
(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比(%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻科	整形外	死亡
118 肝疾患	合計	19	1.5	18	1	0	0	0	0	2
	男	12	2.1	12	0	0	0	0	0	1
	女	7	1.1	6	1	0	0	0	0	1
119 胆のう<嚢>、胆管及び膵の障害	合計	19	1.5	18	1	0	0	0	0	0
	男	9	1.5	8	1	0	0	0	0	0
	女	10	1.5	10	0	0	0	0	0	0
120 消化器系のその他の疾患	合計	7	0.6	5	2	0	0	0	0	0
	男	3	0.5	2	1	0	0	0	0	0
	女	4	0.6	3	1	0	0	0	0	0
皮膚及び皮下組織の疾患	合計	19	1.5	16	2	1	0	0	0	2
	男	4	0.7	3	0	1	0	0	0	1
	女	15	2.3	13	2	0	0	0	0	1
121 皮膚及び皮下組織の感染症	合計	4	0.3	2	1	1	0	0	0	0
	男	1	0.2	0	0	1	0	0	0	0
	女	3	0.5	2	1	0	0	0	0	0
122 水疱症	合計	3	0.2	2	1	0	0	0	0	2
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	1
	女	2	0.3	1	1	0	0	0	0	1
123 皮膚炎及び湿疹	合計	2	0.2	2	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
127 皮膚付属器の障害	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
128 皮膚及び皮下組織のその他の障害	合計	9	0.7	9	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	8	1.2	8	0	0	0	0	0	0
筋骨格系及び結合組織の疾患	合計	42	3.4	27	9	1	0	0	5	0
	男	18	3.1	16	1	1	0	0	0	0
	女	24	3.6	11	8	0	0	0	5	0
130 炎症性多発性関節障害	合計	3	0.2	2	1	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	2	0.3	1	1	0	0	0	0	0
131 関節症	合計	7	0.6	6	1	0	0	0	0	0
	男	3	0.5	3	0	0	0	0	0	0
	女	4	0.6	3	1	0	0	0	0	0
132 その他の関節障害	合計	4	0.3	1	1	0	0	0	2	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	4	0.6	1	1	0	0	0	2	0
133 全身性結合組織障害	合計	5	0.4	4	0	1	0	0	0	0
	男	5	0.9	4	0	1	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
135 脊椎障害	合計	11	0.9	4	6	0	0	0	1	0
	男	3	0.5	2	1	0	0	0	0	0
	女	8	1.2	2	5	0	0	0	1	0
136 その他の脊柱障害	合計	8	0.6	7	0	0	0	0	1	0
	男	3	0.5	3	0	0	0	0	0	0
	女	5	0.8	4	0	0	0	0	1	0
137 筋障害	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
139 その他の軟部組織障害	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
140 骨の密度及び構造の障害	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
141 その他の骨障害	合計	1	0.1	0	0	0	0	0	1	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	0	0	0	0	0	1	0
尿路性器系の疾患	合計	91	7.3	86	4	0	0	0	1	10
	男	33	5.7	31	2	0	0	0	0	3
	女	58	8.8	55	2	0	0	0	1	7
145 腎尿管間質性疾患	合計	72	5.8	69	3	0	0	0	0	4
	男	25	4.3	24	1	0	0	0	0	1
	女	47	7.1	45	2	0	0	0	0	3
146 腎不全	合計	7	0.6	6	0	0	0	0	1	3
	男	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
	女	5	0.8	4	0	0	0	0	1	3



診療科別(大分類・中分類)  
(2006/04/01-2007/03/31)

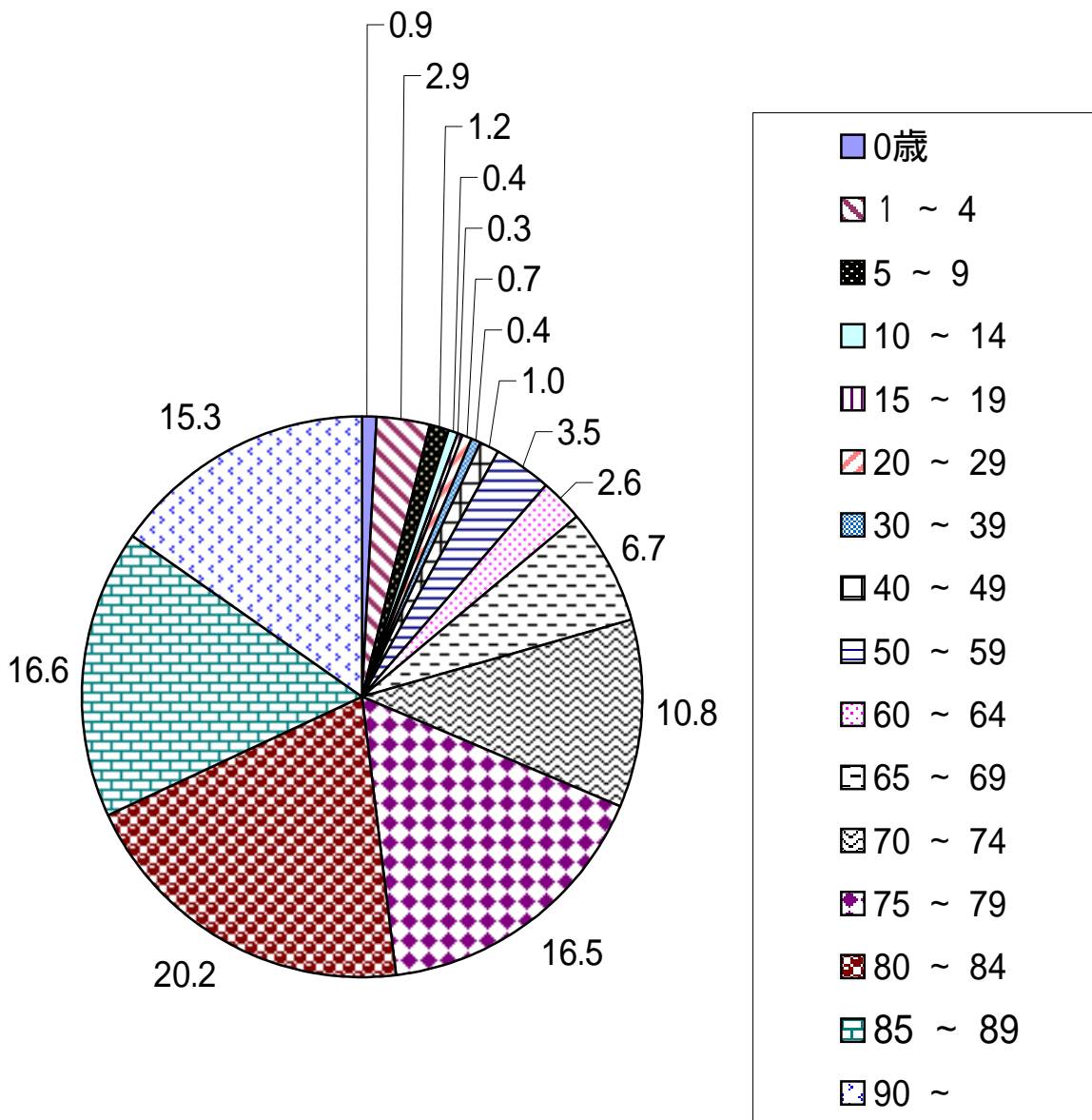
		総数	構成比(%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻科	整形外	死亡
147 尿路結石症	合計	4	0.3	3	1	0	0	0	0	1
	男	2	0.3	1	1	0	0	0	0	1
	女	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
148 腎及び尿管のその他の障害	合計	2	0.2	2	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
149 尿路系のその他の疾患	合計	5	0.4	5	0	0	0	0	0	2
	男	3	0.5	3	0	0	0	0	0	1
	女	2	0.3	2	0	0	0	0	0	1
150 男性性器の疾患	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
妊娠、分娩及び産じょく <褥>	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
周産期に発生した病態	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
先天奇形、変形及び染色体異常	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	合計	80	6.5	67	4	9	0	0	0	3
	男	34	5.9	26	2	6	0	0	0	0
	女	46	7.0	41	2	3	0	0	0	3
184 循環器系及び呼吸器系に関する症状及び徴候	合計	5	0.4	4	1	0	0	0	0	0
	男	3	0.5	3	0	0	0	0	0	0
	女	2	0.3	1	1	0	0	0	0	0
185 消化器系及び腹部に関する症状及び徴候	合計	12	1.0	6	1	5	0	0	0	0
	男	5	0.9	1	1	3	0	0	0	0
	女	7	1.1	5	0	2	0	0	0	0
187 神経系及び筋骨格系に関する症状及び徴候	合計	4	0.3	3	0	1	0	0	0	0
	男	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
	女	2	0.3	1	0	1	0	0	0	0
188 尿路系に関する症状及び徴候	合計	3	0.2	3	0	0	0	0	0	0
	男	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
189 認識、知覚、情緒状態及び行動に関する症状及び徴候	合計	26	2.1	26	0	0	0	0	0	0
	男	11	1.9	11	0	0	0	0	0	0
	女	15	2.3	15	0	0	0	0	0	0
191 全身症状及び徴候	合計	28	2.3	23	2	3	0	0	0	3
	男	10	1.7	6	1	3	0	0	0	0
	女	18	2.7	17	1	0	0	0	0	3
192 血液検査の異常所見、診断名の記載がないもの	合計	2	0.2	2	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
損傷、中毒及びその他の外因の影響	合計	89	7.2	35	34	1	0	0	19	2
	男	42	7.2	16	20	0	0	0	6	1
	女	47	7.1	19	14	1	0	0	13	1
197 頭部損傷	合計	11	0.9	7	4	0	0	0	0	0
	男	7	1.2	3	4	0	0	0	0	0
	女	4	0.6	4	0	0	0	0	0	0
198 頸部損傷	合計	2	0.2	1	1	0	0	0	0	0
	男	2	0.3	1	1	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
199 胸部<郭>損傷	合計	11	0.9	2	6	0	0	0	3	1
	男	5	0.9	0	4	0	0	0	1	1
	女	6	0.9	2	2	0	0	0	2	0
200 腹部、下背部、腰椎及び骨盤部の損傷	合計	10	0.8	1	5	0	0	0	4	0
	男	4	0.7	0	3	0	0	0	1	0
	女	6	0.9	1	2	0	0	0	3	0
201 肩及び上腕の損傷	合計	5	0.4	0	3	0	0	0	2	0
	男	2	0.3	0	1	0	0	0	1	0
	女	3	0.5	0	2	0	0	0	1	0
202 肘及び前腕の損傷	合計	2	0.2	1	0	0	0	0	1	0
	男	2	0.3	1	0	0	0	0	1	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
204 股関節部及び大腿の損傷	合計	12	1.0	3	3	0	0	0	6	0
	男	3	0.5	0	1	0	0	0	2	0
	女	9	1.4	3	2	0	0	0	4	0

診療科別(大分類・中分類)  
(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比(%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻科	整形外	死亡
205 膝及び下腿の損傷	合計	4	0.3	0	2	0	0	0	2	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	4	0.6	0	2	0	0	0	2	0
206 足首及び足の損傷	合計	2	0.2	0	2	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	0	1	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	0	1	0	0	0	0	0
207 多部位の損傷	合計	2	0.2	0	1	0	0	0	1	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	0.3	0	1	0	0	0	1	0
208 部位不明の体幹もしくは (四)肢の損傷又は部位 不明の損傷	合計	2	0.2	0	2	0	0	0	0	0
	男	2	0.3	0	2	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
209 自然開口部からの異物侵入の作用	合計	3	0.2	3	0	0	0	0	0	1
	男	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	1
210 体表面の熱傷及び腐食、 明示された部位	合計	2	0.2	1	1	0	0	0	0	0
	男	2	0.3	1	1	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
211 眼及び内臓に局限する熱 傷及び腐食	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
214 薬物、薬剤及び生物学的 製剤による中毒	合計	4	0.3	4	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
	女	3	0.5	3	0	0	0	0	0	0
215 薬用を主としない物質の 毒作用	合計	10	0.8	6	3	1	0	0	0	0
	男	4	0.7	3	1	0	0	0	0	0
	女	6	0.9	3	2	1	0	0	0	0
216 外因のその他及び詳細不 明の作用	合計	3	0.2	2	1	0	0	0	0	0
	男	3	0.5	2	1	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
218 外科的及び内科的ケアの 合併症、他に分類されな いもの	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
219 損傷、中毒及びその他の 外因による影響の続発・ 後遺症	合計	2	0.2	2	0	0	0	0	0	0
	男	2	0.3	2	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
傷病及び死亡の外因	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
健康状態に影響を及ぼす 要因及び保健サービスの 利用	合計	3	0.2	2	0	0	0	0	1	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	0.5	2	0	0	0	0	1	0
223 特定の処置及び保健ケア のための保健サービスの 利用者	合計	1	0.1	1	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	1	0	0	0	0	0	0
226 家族歴、既往歴及び健康状態に 影響を及ぼす特定の状態に関連 する健康障害をきたす恐れのある者	合計	2	0.2	1	0	0	0	0	1	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	0.3	1	0	0	0	0	1	0

年齢階層別

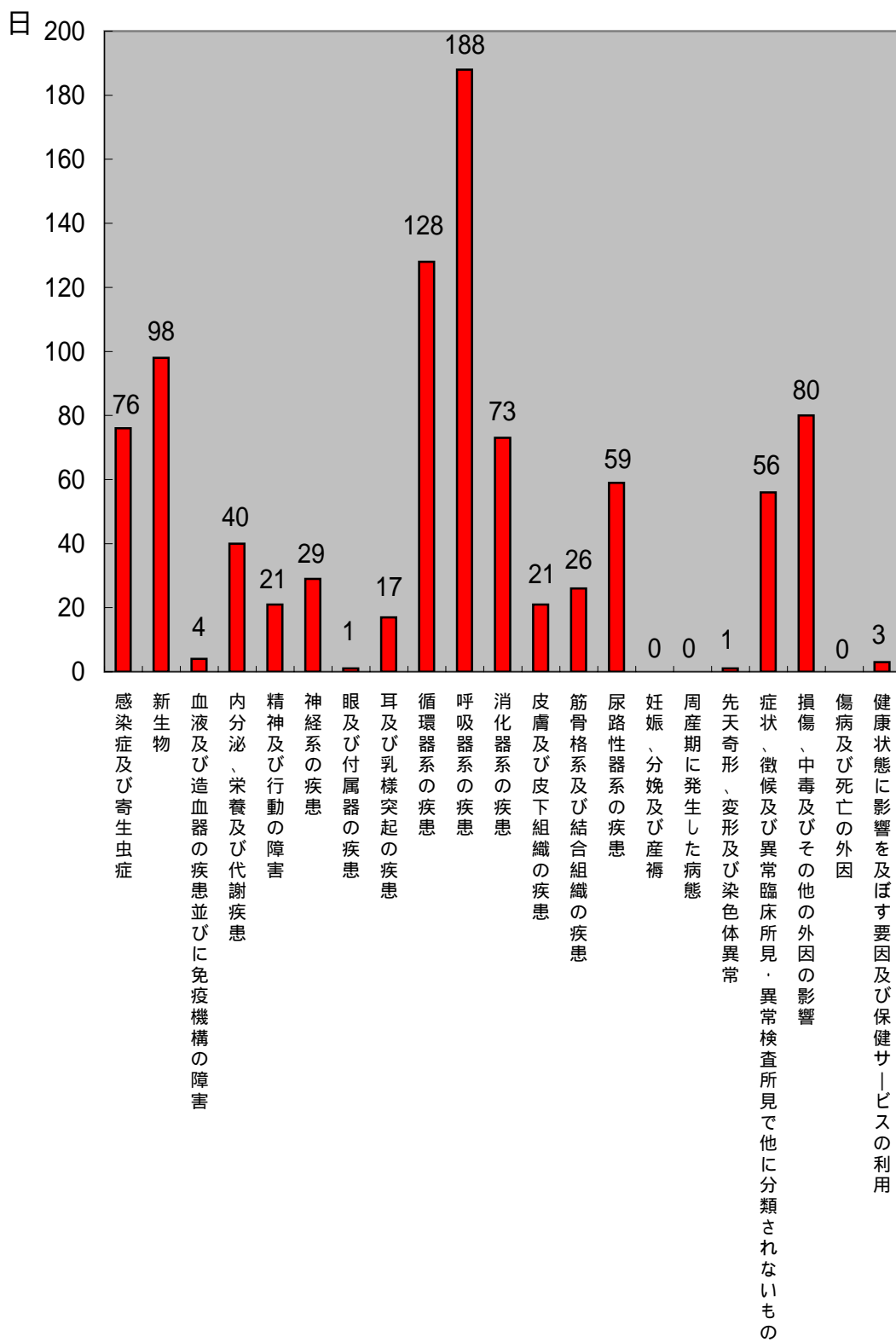
年齢階層別退院患者数比率





・在院期間別

平均日数



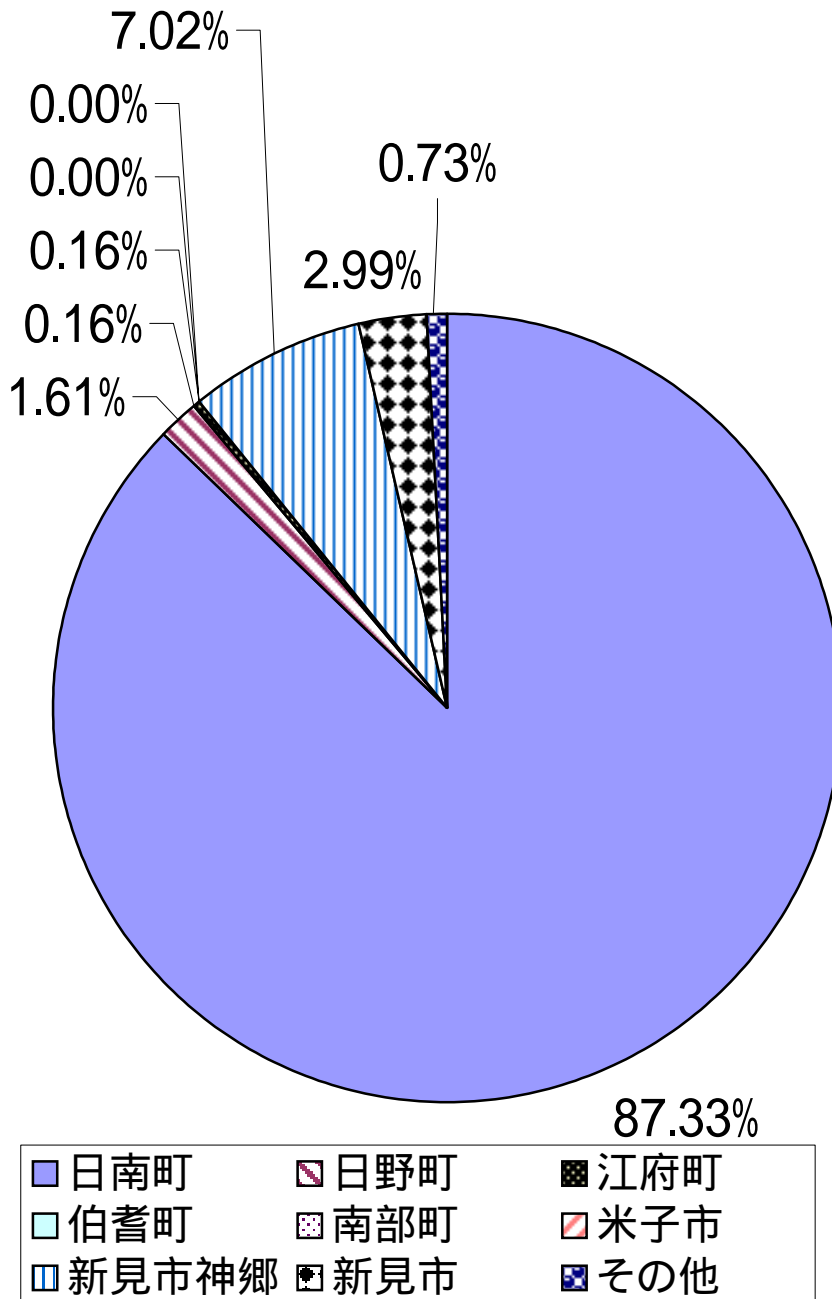
# 在院期間別

(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
総数	合計	1,239	100.0	21,973	17.7	656	226	103	75	103	42	29	3	2	0
	男	581	46.9	10,049	17.3	322	101	48	35	47	16	8	2	2	0
	女	658	53.1	11,924	18.1	334	125	55	40	56	26	21	1	0	0
構成比 (%)	合計		100.0			52.9	18.2	8.3	6.1	8.3	3.4	2.3	0.2	0.2	0.0
	男		100.0			55.4	17.4	8.3	6.0	8.1	2.8	1.4	0.3	0.3	0.0
	女		100.0			50.8	19.0	8.4	6.1	8.5	4.0	3.2	0.2	0.0	0.0
感染症及び寄生虫症	合計	49	4.0	437	8.9	35	9	4	0	0	0	1	0	0	0
	男	11	1.9	85	7.7	7	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	38	5.8	352	9.3	28	5	4	0	0	0	1	0	0	0
新生物	合計	260	21.0	2,456	9.4	193	27	10	11	13	4	2	0	0	0
	男	133	22.9	1,143	8.6	98	15	6	5	8	1	0	0	0	0
	女	127	19.3	1,313	10.3	95	12	4	6	5	3	2	0	0	0
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	合計	6	0.5	30	5.0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	3	3.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	5	0.8	27	5.4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0
内分泌、栄養及び代謝疾患	合計	52	4.2	876	16.8	16	16	8	5	6	1	0	0	0	0
	男	23	4.0	454	19.7	8	5	2	4	3	1	0	0	0	0
	女	29	4.4	422	14.6	8	11	6	1	3	0	0	0	0	0
精神及び行動の障害	合計	35	2.8	894	25.5	17	8	0	3	3	1	2	1	0	0
	男	9	1.5	66	7.3	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	26	4.0	828	31.8	11	5	0	3	3	1	2	1	0	0
神経系の疾患	合計	27	2.2	395	14.6	16	6	1	0	2	2	0	0	0	0
	男	13	2.2	78	6.0	11	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	14	2.1	317	22.6	5	4	1	0	2	2	0	0	0	0
眼及び付属器の疾患	合計	1	0.1	63	63.0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	63	63.0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
耳及び乳様突起の疾患	合計	7	0.6	28	4.0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	3	3.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	6	0.9	25	4.2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器系の疾患	合計	192	15.5	5,712	29.8	67	33	24	17	25	14	9	2	1	0
	男	99	17.0	3,087	31.2	34	21	13	8	11	6	3	2	1	0
	女	93	14.1	2,625	28.2	33	12	11	9	14	8	6	0	0	0
呼吸器系の疾患	合計	164	13.2	3,172	19.3	92	31	15	4	11	5	5	0	1	0
	男	96	16.5	2,072	21.6	59	11	9	3	6	4	3	0	1	0
	女	68	10.3	1,100	16.2	33	20	6	1	5	1	2	0	0	0
消化器系の疾患	合計	122	9.8	1,776	14.6	62	28	14	6	8	2	2	0	0	0
	男	64	11.0	821	12.8	37	11	6	4	4	2	0	0	0	0
	女	58	8.8	955	16.5	25	17	8	2	4	0	2	0	0	0
皮膚及び皮下組織の疾患	合計	19	1.5	483	25.4	3	6	1	6	1	1	1	0	0	0
	男	4	0.7	61	15.3	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	女	15	2.3	422	28.1	1	6	1	4	1	1	1	0	0	0
筋骨格系及び結合組織の疾患	合計	42	3.4	751	17.9	19	9	3	4	5	2	0	0	0	0
	男	18	3.1	259	14.4	7	5	2	2	2	0	0	0	0	0
	女	24	3.6	492	20.5	12	4	1	2	3	2	0	0	0	0
泌尿器系の疾患	合計	91	7.3	1,717	18.9	36	24	10	7	10	1	3	0	0	0
	男	33	5.7	558	16.9	15	9	4	1	3	0	1	0	0	0
	女	58	8.8	1,159	20.0	21	15	6	6	7	1	2	0	0	0
妊娠、分娩及び産じょく<褥>	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周産期に発生した病態	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天奇形、変形及び染色体異常	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	合計	80	6.5	1,245	15.6	48	13	2	3	11	2	1	0	0	0
	男	34	5.9	445	13.1	21	6	1	0	6	0	0	0	0	0
	女	46	7.0	800	17.4	27	7	1	3	5	2	1	0	0	0
損傷、中毒及びその他の外因の影響	合計	89	7.2	1,895	21.3	40	13	10	9	8	6	3	0	0	0
	男	42	7.2	914	21.8	15	9	5	6	4	2	1	0	0	0
	女	47	7.1	981	20.9	25	4	5	3	4	4	2	0	0	0
傷病及び死亡の外因	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	合計	3	0.2	43	14.3	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	0.5	43	14.3	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0

地域別患者数

地域別入院患者比率



疾病大分類別・診療圏別  
(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比 (%)	診療圏別																	
				河上	宮内	矢戸	三栄	丸山	霞	生山	茶屋	笠木	福万来	佐木谷	福寿実	阿毘縁	下阿毘縁	折渡	印賀	宝谷	菅沢
総数	合計	1,239	100.0	16	24	20	38	12	53	62	35	29	13	14	20	39	30	15	26	8	15
	男	581	46.9	1	10	11	21	3	22	28	15	16	7	8	10	29	14	9	7	5	7
	女	658	53.1	15	14	9	17	9	31	34	20	13	6	6	10	10	16	6	19	3	8
構成比 (%)	合計		100.0	1.3	1.9	1.6	3.1	1.0	4.3	5.0	2.8	2.3	1.0	1.1	1.6	3.1	2.4	1.2	2.1	0.6	1.2
	男		100.0	0.2	1.7	1.9	3.6	0.5	3.8	4.8	2.6	2.8	1.2	1.4	1.7	5.0	2.4	1.5	1.2	0.9	1.2
	女		100.0	2.3	2.1	1.4	2.6	1.4	4.7	5.2	3.0	2.0	0.9	0.9	1.5	1.5	2.4	0.9	2.9	0.5	1.2
感染症及び寄生虫症	合計	49	4.0	1	0	0	0	0	3	2	3	1	0	0	1	1	2	1	3	0	1
	男	11	1.9	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0
	女	38	5.8	0	0	0	0	0	2	2	3	1	0	0	0	0	1	1	3	0	1
新生物	合計	260	21.0	4	6	5	2	5	12	10	7	8	5	4	6	12	8	3	9	1	2
	男	133	22.9	0	2	3	0	1	5	6	4	7	3	2	4	11	1	2	5	0	1
	女	127	19.3	4	4	2	2	4	7	4	3	1	2	2	2	1	7	1	4	1	1
血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	合計	6	0.5	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	男	1	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	女	5	0.8	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内分泌、栄養及び代謝疾患	合計	52	4.2	2	0	1	1	1	1	2	1	2	0	1	2	1	2	2	1	2	0
	男	23	4.0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	0	2	1	2	0
	女	29	4.4	2	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	2	0	2	0	0	0	0
精神及び行動の障害	合計	35	2.8	0	2	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	男	9	1.5	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	26	4.0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
神経系の疾患	合計	27	2.2	2	0	1	0	1	1	0	1	1	0	2	3	0	0	0	0	0	0
	男	13	2.2	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	女	14	2.1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
眼及び付属器の疾患	合計	1	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳及び乳様突起の疾患	合計	7	0.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	1	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	6	0.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器系の疾患	合計	192	15.5	1	5	2	12	1	10	10	2	3	0	1	1	7	6	1	4	0	4
	男	99	17.0	0	2	1	9	1	2	4	2	2	0	0	0	6	5	0	0	0	2
	女	93	14.1	1	3	1	3	0	8	6	0	1	0	1	1	1	1	1	4	0	2
呼吸器系の疾患	合計	164	13.2	1	1	3	4	0	7	6	5	3	2	0	2	4	3	3	1	1	2
	男	96	16.5	0	1	3	1	0	6	4	3	1	2	0	2	3	3	2	0	0	1
	女	68	10.3	1	0	0	3	0	1	2	2	2	0	0	0	1	0	1	1	1	1
消化器系の疾患	合計	122	9.8	2	2	0	5	0	2	15	2	4	2	4	3	2	3	2	3	0	0
	男	64	11.0	0	1	0	3	0	2	6	1	2	1	4	0	2	2	2	1	0	0
	女	58	8.8	2	1	0	2	0	0	9	1	2	1	0	3	0	1	0	2	0	0
皮膚及び皮下組織の疾患	合計	19	1.5	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1
	男	4	0.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	女	15	2.3	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
筋骨格系及び結合組織の疾患	合計	42	3.4	0	2	2	2	0	3	2	2	1	3	1	0	2	0	0	2	0	0
	男	18	3.1	0	0	2	1	0	0	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0
	女	24	3.6	0	2	0	1	0	3	0	2	1	3	0	0	0	0	0	2	0	0
尿路器系の疾患	合計	91	7.3	0	0	2	2	3	8	2	5	2	0	0	0	5	1	0	0	1	1
	男	33	5.7	0	0	1	1	0	4	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	女	58	8.8	0	0	1	1	3	4	1	5	1	0	0	0	4	1	0	0	1	1
妊娠、分娩及び産じょく<褥>	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周産期に発生した病態	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天奇形、変形及び染色体異常	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	合計	80	6.5	3	1	0	5	0	2	4	2	3	0	0	0	3	1	0	1	1	4
	男	34	5.9	0	0	0	2	0	0	3	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	2
	女	46	7.0	3	1	0	3	0	2	1	2	2	0	0	0	2	0	0	1	0	2
損傷、中毒及びその他の外因の影響	合計	89	7.2	0	5	2	5	1	3	4	2	1	1	1	2	1	2	1	2	2	0
	男	42	7.2	0	2	0	3	1	0	1	2	0	1	1	2	1	0	0	0	2	0
	女	47	7.1	0	3	2	2	0	3	3	0	1	0	0	0	0	2	1	2	0	0
傷病及び死亡の外因	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	合計	3	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0



疾病大分類別・診療圏別  
(2006/04/01-2007/03/31)

		多里	湯河	新屋	萩原	上萩山	花口	神戸上	上石見	中石見	下石見	三吉	福塚	神福	豊栄	日野町	江府町	伯耆町	南部町	米子市	新見市神郷	新見市	その他
総数	合計	34	24	33	34	21	28	43	63	34	145	19	31	66	38	20	2	2	0	0	87	37	9
	男	16	7	18	21	11	11	24	34	18	41	14	17	30	16	8	2	2	0	0	40	24	4
	女	18	17	15	13	10	17	19	29	16	104	5	14	36	22	12	0	0	0	0	47	13	5
構成比(%)	合計	2.7	1.9	2.7	2.7	1.7	2.3	3.5	5.1	2.7	11.7	1.5	2.5	5.3	3.1	1.6	0.2	0.2	0.0	0.0	7.0	3.0	0.7
	男	2.8	1.2	3.1	3.6	1.9	1.9	4.1	5.9	3.1	7.1	2.4	2.9	5.2	2.8	1.4	0.3	0.3	0.0	0.0	6.9	4.1	0.7
	女	2.7	2.6	2.3	2.0	1.5	2.6	2.9	4.4	2.4	15.8	0.8	2.1	5.5	3.3	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	2.0	0.8
感染症及び寄生虫症	合計	0	1	0	2	1	0	0	0	1	12	0	2	3	3	0	0	0	0	0	2	2	1
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1
	女	0	1	0	2	1	0	0	0	1	10	0	2	3	2	0	0	0	0	0	1	1	0
新生物	合計	7	6	7	15	9	8	7	29	11	7	4	10	3	8	2	0	0	0	0	16	0	2
	男	3	1	2	11	5	5	4	8	7	3	2	7	0	4	2	0	0	0	0	12	0	0
	女	4	5	5	4	4	3	3	21	4	4	2	3	3	4	0	0	0	0	0	4	0	2
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	合計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
内分泌、栄養及び代謝疾患	合計	3	0	2	1	0	0	3	3	3	4	0	1	3	2	2	1	1	0	0	1	0	0
	男	1	0	1	1	0	0	1	2	0	0	1	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	女	2	0	1	0	0	0	2	1	3	4	0	0	3	0	2	0	0	0	0	1	0	0
精神及び行動の障害	合計	0	4	0	0	0	1	1	0	0	6	1	4	4	2	1	0	0	0	0	1	0	1
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	4	0	0	0	1	1	0	0	5	0	4	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0
神経系の疾患	合計	1	1	1	1	0	0	1	1	1	3	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼及び付属器の疾患	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳及び乳様突起の疾患	合計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
循環器系の疾患	合計	4	3	2	4	2	3	12	18	6	22	3	5	10	4	3	0	0	0	0	20	0	1
	男	1	2	2	2	1	0	10	15	2	7	3	3	4	1	0	0	0	0	0	10	0	0
	女	3	1	0	2	1	3	2	3	4	15	0	2	6	3	3	0	0	0	0	10	0	1
呼吸器系の疾患	合計	4	2	6	1	2	5	3	3	2	26	2	0	10	3	6	0	0	0	0	13	28	0
	男	4	0	5	1	2	2	1	3	2	9	2	0	5	1	2	0	0	0	0	6	19	0
	女	0	2	1	0	0	3	2	0	0	17	0	0	5	2	4	0	0	0	0	7	9	0
消化器系の疾患	合計	9	0	0	1	1	4	4	4	2	12	1	3	11	3	3	1	0	0	0	11	1	0
	男	4	0	0	1	1	3	2	1	1	3	1	3	7	1	2	1	0	0	0	6	0	0
	女	5	0	0	0	0	1	2	3	1	9	0	0	4	2	1	0	0	0	0	5	1	0
皮膚及び皮下組織の疾患	合計	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2	1	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
	女	0	0	1	0	0	0	0	0	1	4	0	0	2	1	0	0	0	0	0	2	0	0
筋骨格系及び結合組織の疾患	合計	0	0	3	4	0	0	2	3	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	男	0	0	1	3	0	0	1	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	2	1	0	0	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
尿路性器系の疾患	合計	1	2	2	2	2	2	0	1	1	17	5	1	7	6	1	0	0	0	0	9	0	0
	男	0	1	2	0	0	0	0	1	0	4	4	1	5	2	1	0	0	0	0	3	0	0
	女	1	1	0	2	2	2	0	0	1	13	1	0	2	4	0	0	0	0	0	6	0	0
妊娠、分娩及び産じょく<褥>	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周産期に発生した病態	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
先天奇形、変形及び染色体異常	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	合計	1	5	2	3	1	3	3	1	3	11	1	1	4	3	1	0	1	0	0	1	5	0
	男	1	2	2	1	1	0	1	0	2	5	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	3	0
	女	0	3	0	2	0	3	2	1	1	6	1	0	3	2	0	0	0	0	0	1	2	0
損傷、中毒及びその他の外因の影響	合計	3	0	6	0	3	1	5	0	3	15	2	2	4	1	0	0	0	0	0	5	0	4
	男	2	0	3	0	1	1	3	0	3	4	1	1	2	1	0	0	0	0	0	2	0	2
	女	1	0	3	0	2	0	2	0	0	11	1	1	2	0	0	0	0	0	0	3	0	2
傷病及び死亡の外因	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	合計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

## 疾病中分類別・上位疾病別・病名数

(2006/04/01-2007/03/31)

番号	順位	コード	分類名	男	女	計
1	1	023	消化器の悪性新生物	75	82	157
2	2	097	脳血管疾患	47	40	87
3	3	096	その他の型の心疾患	38	42	80
4	4	102	インフルエンザ及び肺炎	42	37	79
5	5	145	腎尿細管間質性疾患	25	47	72
6	6	038	良性新生物	33	21	54
7	7	001	腸管感染症	7	29	36
8	8	103	その他の急性下気道感染症	20	14	34
9	8	112	食道、胃及び十二指腸の疾患	22	12	34
10	10	116	腸のその他の疾患	14	18	32
11	11	191	全身症状及び徴候	10	18	28
12	12	189	認識、知覚、情緒状態及び行動に関する症状及び徴候	11	15	26
13	13	047	糖尿病	13	12	25
14	14	039	性状不詳又は不明の新生物	2	18	20
15	15	118	肝疾患	12	7	19
16	15	119	胆のう<嚢>、胆管及び膵の障害	9	10	19
17	17	105	慢性下気道疾患	11	7	18
18	18	053	代謝障害	6	9	15
19	18	067	錐体外路障害及び異常運動	4	11	15
20	18	094	虚血性心疾患	7	8	15
21	21	101	急性上気道感染症	11	3	14
22	22	024	呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	10	2	12
23	22	057	気分[感情]障害	0	12	12
24	22	185	消化器系及び腹部に関する症状及び徴候	5	7	12
25	22	204	股関節部及び大腿の損傷	3	9	12
26	26	135	脊椎障害	3	8	11
27	26	197	頭部損傷	7	4	11
28	26	199	胸部<郭>損傷	5	6	11
29	29	200	腹部、下背部、腰椎及び骨盤部の損傷	4	6	10
30	29	215	薬用を主としない物質の毒作用	4	6	10

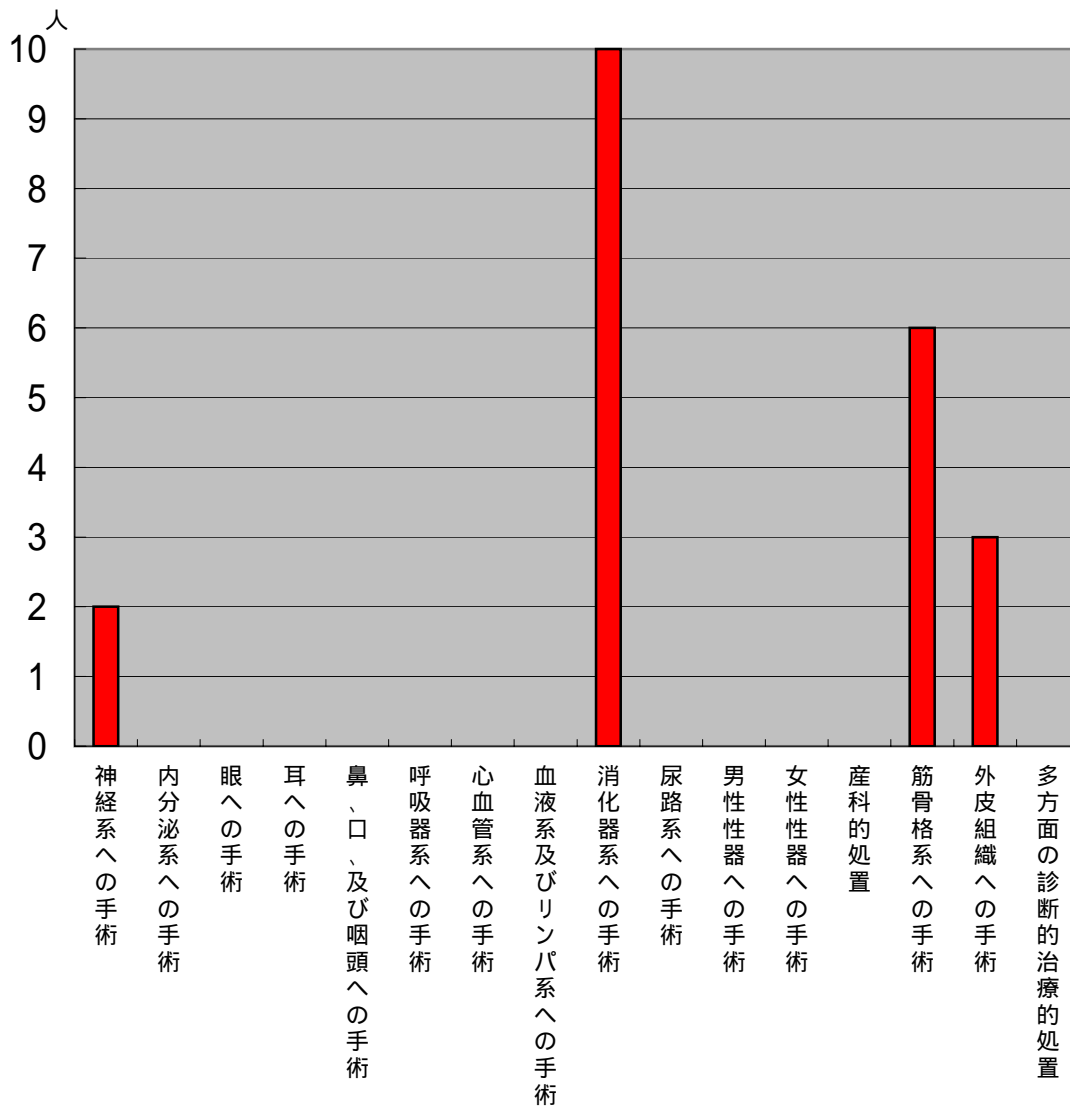
## 2. 科別死亡患者集計

診療科	死亡患者数			在院日数		剖検数		
	合計	男	女	延べ日数	平均日数	合計	男	女
合計	83	39	44	3,825	46	0	0	0
内科	68	34	34	3,200	47	0	0	0
外科	12	5	7	462	39	0	0	0
整形外科	3	0	3	163	54	0	0	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0

### ・上記6位死亡疾病

順位	コード	中分類	男	女	計
1	J10-J18	インフルエンザ及び肺炎	10	4	14
2	I60-I69	脳血管疾患	3	9	12
3	C15-C26	消化器の悪性新生物	5	4	9
4	C30-C39	呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	6	1	7
4	I30-I52	その他の型の心疾患	3	4	7
5	N10-N16	腎尿細管間質性疾患	1	3	4
5	I20-I25	虚血性心疾患	1	2	3
5	N17-N19	腎不全	0	3	3
5	R50-R69	全身症状及び徴候	0	3	3
6	J60-J70	外的因子による肺疾患	1	1	2
6	J95-J99	呼吸器系のその他の疾患	0	2	2
6	K70-K77	肝疾患	1	1	2
6	L10-L14	水疱症	1	1	2
6	N30-N39	尿路系のその他の疾患	1	1	2

### 3. 手術別退院患者数

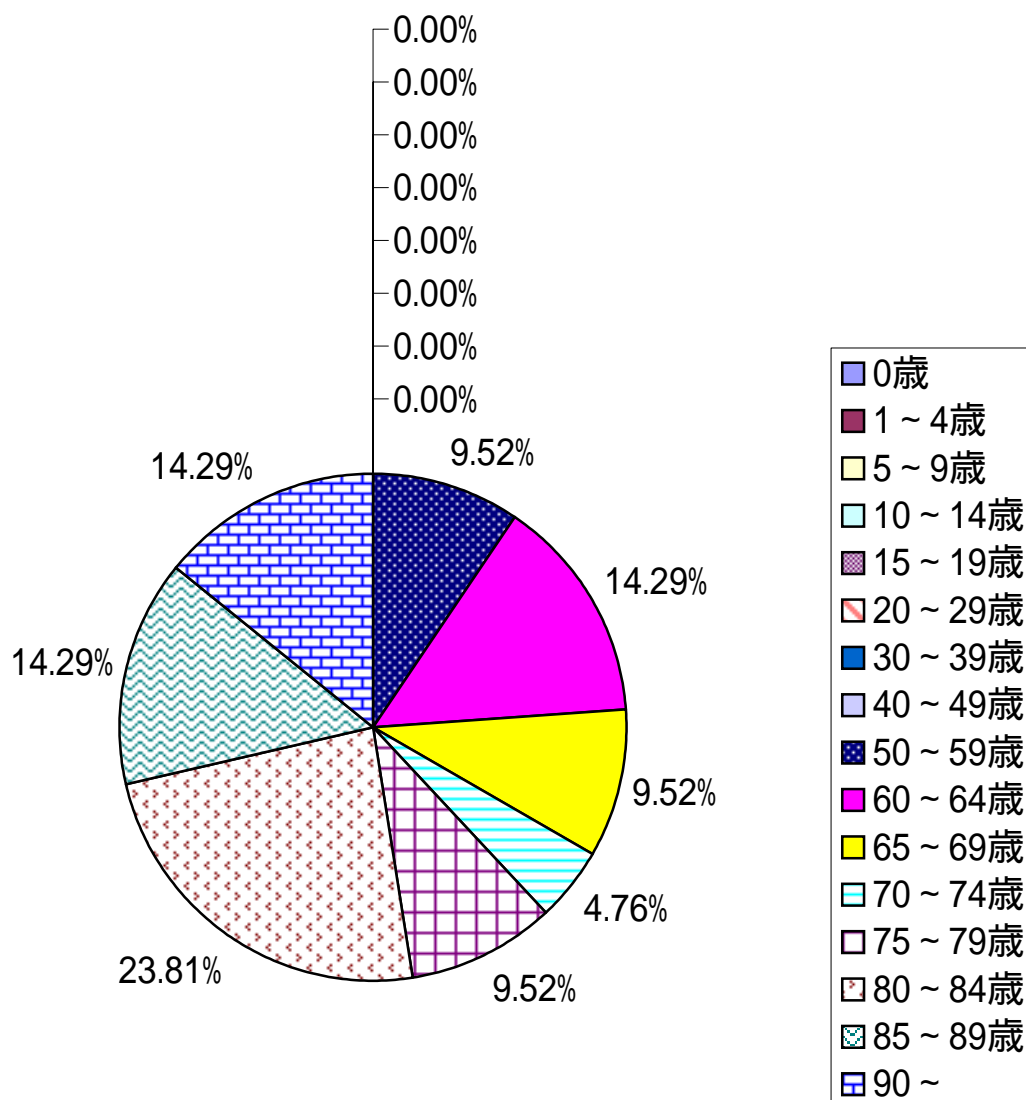


# 診療科別・手術数

(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比(%)	内科	外科	小児科	眼科	耳鼻科	整形外
総数	合計	21	100.0	5	7	0	0	0	9
	男	9	42.9	4	2	0	0	0	3
	女	12	57.1	1	5	0	0	0	6
構成比(%)	合計		100.0	23.8	33.3	0.0	0.0	0.0	42.9
	男		100.0	44.4	22.2	0.0	0.0	0.0	33.3
	女		100.0	8.3	41.7	0.0	0.0	0.0	50.0
神経系への手術	合計	2	9.5	0	0	0	0	0	2
	男	1	11.1	0	0	0	0	0	1
	女	1	4.5	0	0	0	0	0	1
内分泌系への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
眼への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
耳への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
鼻、口、及び咽頭への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
呼吸器系への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
心血管系への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
血液系及びリンパ系への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
消化器系への手術	合計	10	47.6	5	5	0	0	0	0
	男	6	66.7	4	2	0	0	0	0
	女	4	33.3	1	3	0	0	0	0
尿路系への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
男性性器への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
女性性器への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
産科的処置	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0
筋骨格系への手術	合計	6	28.6	0	0	0	0	0	6
	男	2	22.2	0	0	0	0	0	2
	女	4	33.3	0	0	0	0	0	4
外皮組織への手術	合計	3	14.3	0	2	0	0	0	1
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	3	25.0	0	2	0	0	0	1
多方面の診断的治療的処置	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0

年齡階層別



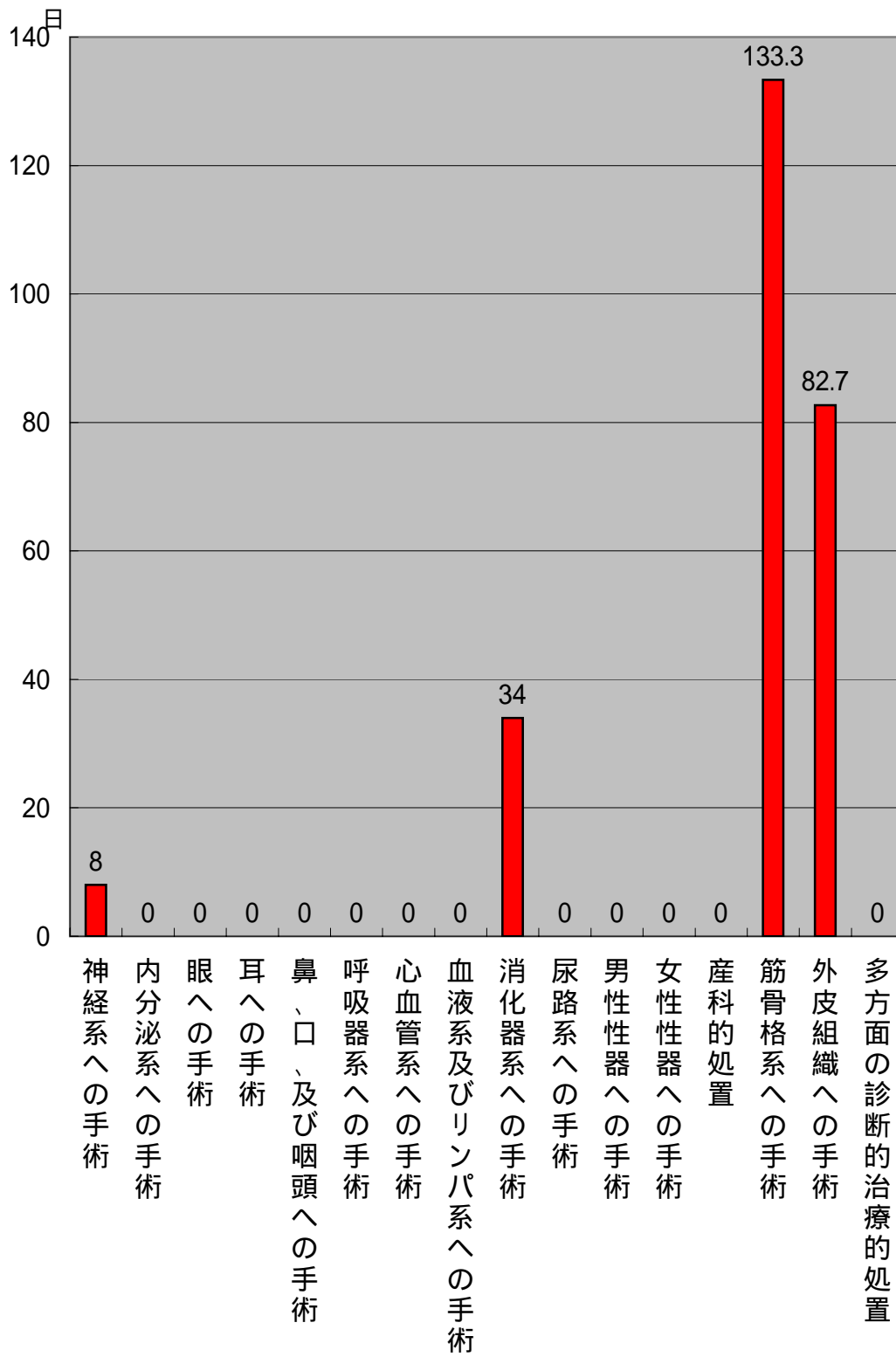
年齢階層別・手術数

(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比 (%)	平均年齢	0歳	1歳	5歳	10歳	15歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳
						4	9	14	19	29	39	49	59	64	69	74	79	84	89	
総数	合計	21	100.0	76.3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2	1	2	5	3	3
	男	9	42.9	72.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	1	3	0
	女	12	57.1	79.0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	2	4	0	3
構成比 (%)	合計		100.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	14.3	9.5	4.8	9.5	23.8	14.3	14.3
	男		100.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	22.2	0.0	0.0	11.1	33.3	0.0
	女		100.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3	16.7	33.3	0.0	25.0
神経系への手術	合計	2	9.5	84.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
	男	1	11.1	88.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	女	1	8.3	80.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
内分泌系への手術	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼への手術	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳への手術	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鼻、口、及び咽頭への手術	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器系への手術	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心血管系への手術	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液系及びリンパ系への手術	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器系への手術	合計	10	47.6	71.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	2	3	0	0
	男	6	66.7	65.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	1	0	0
	女	4	33.3	79.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
尿路系への手術	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
男性性器への手術	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性性器への手術	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産科的処置	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋骨格系への手術	合計	6	28.6	85.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	2
	男	2	22.2	86.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	女	4	33.3	85.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
外皮組織への手術	合計	3	14.3	69.7	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	25.0	69.7	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1
多方面の診断的治療的処置	合計	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

・在院期間別

平均日数



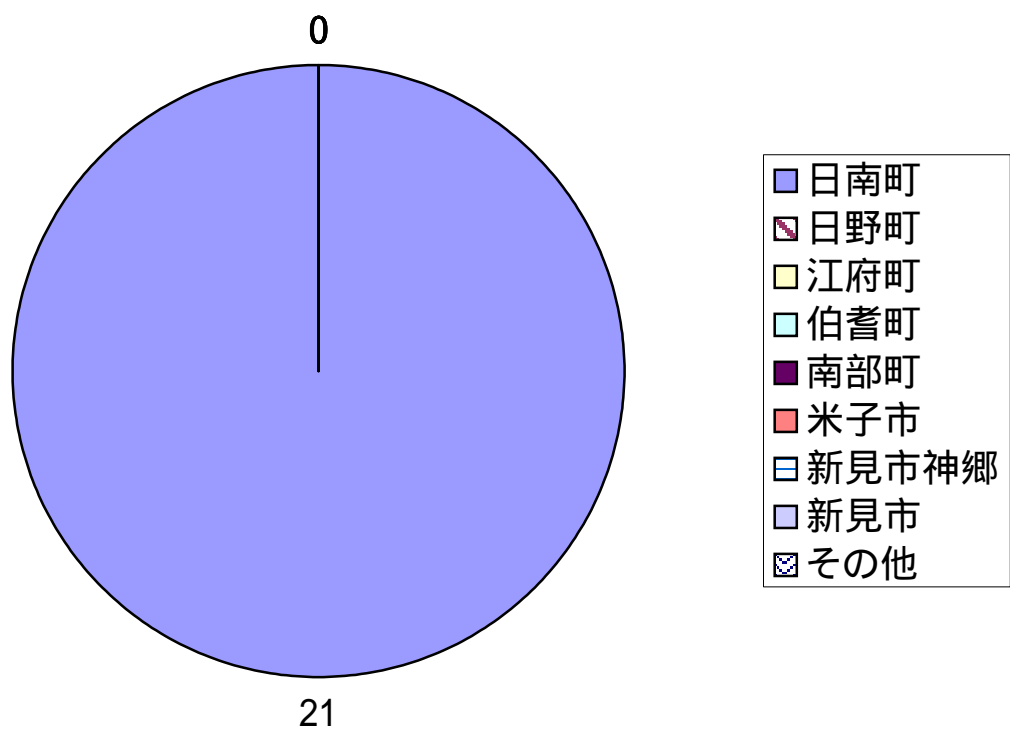


在院期間別・手術数

(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	1-8日	9-15日	16-22日	23-31日	32-61日	62-91日	3-6ヶ月	6ヶ月-1年	1-2年	2年-
総数	合計	21	100.0	1,404	66.9	2	3	0	1	8	2	3	2	0	0
	男	9	42.9	759	84.3	1	1	0	0	5	0	0	2	0	0
	女	12	57.1	645	53.8	1	2	0	1	3	2	3	0	0	0
構成比 (%)	合計		100.0			9.5	14.3	0.0	4.8	38.1	9.5	14.3	9.5	0.0	0.0
	男		100.0			11.1	11.1	0.0	0.0	55.6	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0
	女		100.0			8.3	16.7	0.0	8.3	25.0	16.7	25.0	0.0	0.0	0.0
神経系への手術	合計	2	9.5	16	8.0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	1	11.1	8	8.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	8.3	8	8.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内分泌系への手術	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼への手術	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳への手術	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鼻、口、及び咽頭への手術	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器系への手術	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心血管系への手術	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液系及びリンパ系への手術	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器系への手術	合計	10	47.6	340	34.0	0	3	0	1	6	0	0	0	0	0
	男	6	66.7	247	41.2	0	1	0	0	5	0	0	0	0	0
	女	4	33.3	93	23.3	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0
尿路系への手術	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
男性性器への手術	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性性器への手術	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産科的処置	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋骨格系への手術	合計	6	28.6	800	133.3	0	0	0	0	2	0	2	2	0	0
	男	2	22.2	504	252.0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	女	4	33.3	296	74.0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0
外皮組織への手術	合計	3	14.3	248	82.7	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	25.0	248	82.7	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0
多方面の診断的治療的処置	合計	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

. 地域別患者数



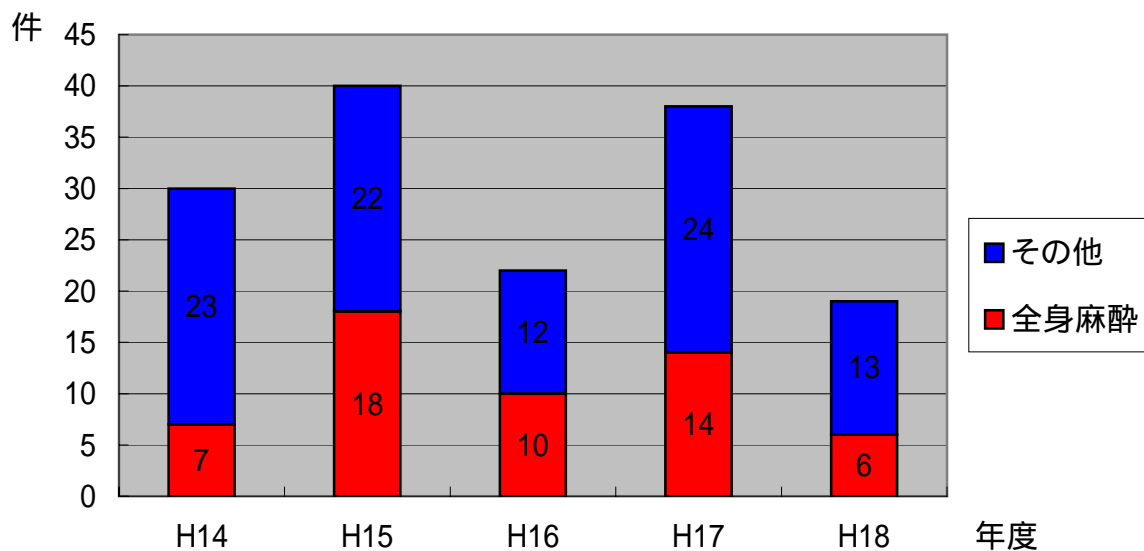
# 地域別・手術数

(2006/04/01-2007/03/31)

		総数	構成比 (%)	日野上	山上	阿毘縁	大宮	多里	石見	福栄	日野町	江府町	伯耆町	南部町	米子市	新見市神郷	新見市	その他
総数	合計	21	100.0	5	4	0	0	9	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	9	42.9	0	3	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	12	57.1	5	1	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
構成比 (%)	合計		100.0	23.8	19.0	0.0	0.0	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男		100.0	0.0	33.3	0.0	0.0	55.6	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女		100.0	41.7	8.3	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神経系への手術	合計	2	9.5	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	1	11.1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	8.3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内分泌系への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鼻、口、及び咽頭への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器系への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心血管系への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液系及びリンパ系への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器系への手術	合計	10	47.6	1	2	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	6	66.7	0	1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	4	33.3	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿路系への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
男性性器への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性性器への手術	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産科的処置	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
筋骨格系への手術	合計	6	28.6	1	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	2	22.2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	4	33.3	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外皮組織への手術	合計	3	14.3	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	25.0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
多方面の診断的治療的処置	合計	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	男	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

# 手術室

## 1. 年度別手術件数



## 2. 月別手術件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	2	0	1	1	0	3	2	2	5	2	1	0	19
	0	0	1	0	0	1	2	0	2	0	0	0	6

## 3. 麻酔別手術件数

	全身麻酔	脊椎麻酔	局所麻酔	腰椎麻酔	その他	合計
件数	6	0	6	7	0	19

# 薬 剤 科

## 1. 平成18年度月別処方箋枚数及び調剤件数 (Rp数) 外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
枚数	3,552	3,665	3,584	3,516	3,697	3,400	3,607	3,642	3,797	3,110	3,147	3,660	42,377
件数	9,869	10,052	9,825	9,636	10,245	9,658	10,215	10,283	10,950	8,819	8,965	10,340	118,857

## 入院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
枚数	451	494	562	495	532	483	469	478	506	433	488	497	5,888
件数	1,262	1,194	1,564	1,443	1,557	1,436	1,478	1,436	1,537	1,227	1,511	1,553	17,198

## 麻薬処方箋枚数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
内服薬	0	3	6	5	4	0	4	1	8	6	7	5	49
外用薬	6	15	5	3	1	1	4	0	0	0	0	0	35
注射薬	0	3	0	2	7	1	0	2	0	2	0	0	17
合計	6	21	11	10	12	2	8	3	8	8	7	5	101

## 入院注射処方箋枚数及び調剤件数 (Rp数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
枚数	491	639	525	480	532	452	451	577	848	744	626	569	6,934
件数	1,353	2,292	1,518	1,292	1,432	1,191	1,233	1,423	2,258	1,660	1,480	1,304	18,436

## 2. 当院採用薬の状況 (平成19年3月31日現在)

	全薬品数	後発品数	後発品採用率
内服薬	379	34	8.97%
外用薬	176	13	7.39%
注射薬	244	14	5.74%
合計	799	61	7.63%

## 3. 月別薬剤管理指導件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
件数	-	-	-	-	8	11	4	1	0	0	0	0	24

8月より開始

# 臨床検査科

## 1. 年度別輸血用血液製剤使用実績

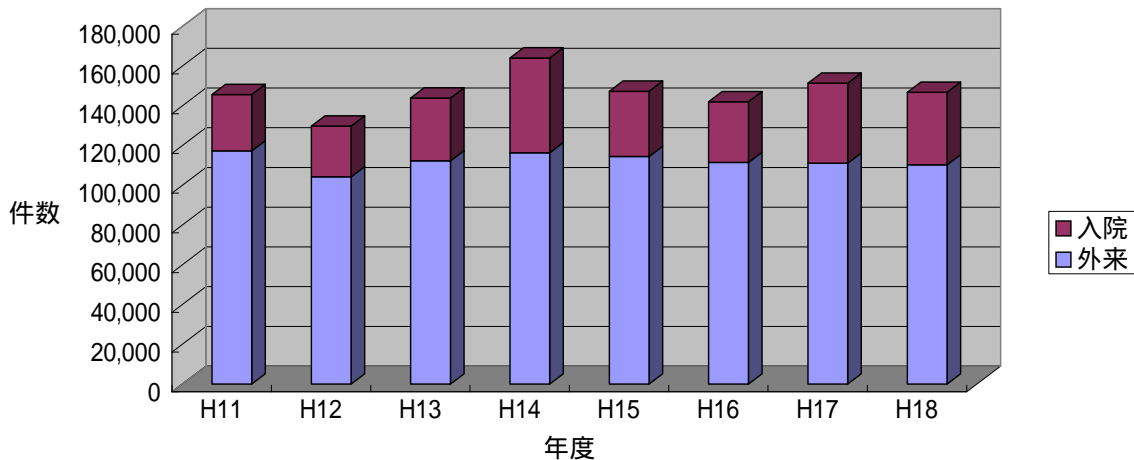
	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	合計
赤血球濃厚液	46	41	22	0	0	0	0	0	109
照射赤血球濃厚液(MAP)	63	120	162	80	104	52	107	76	764
照射赤血球濃厚液(LR製剤)								48	48
照射洗浄赤血球	2	0	0	0	0	0	0	0	2
新鮮凍結血漿	59	8	102	32	0	0	14	0	215
濃厚血小板	20	0	0	0	0	0	0	0	20
照射濃厚血小板	0	20	30	90	10	0	0	0	150
合計	190	189	316	202	114	52	121	124	1,308

## 2. 年度別検査件数

		一般	細菌	生化学	血液	血清免疫	生理	輸血	病理	外部委託				受託検査	合計	
										右記以外	病理	ホルター	SAS			
平成11年度	外来	13,422	1,677	79,228	8,761	2,520	5,126				378	235	38		6,005	117,390
	入院	911	499	21,158	2,196	2,176	1,040				286	98	6		0	28,370
	合計	14,333	2,176	100,386	10,957	4,696	6,166				664	333	44		6,005	145,760
平成12年度	外来	12,137	1,407	68,880	7,414	2,147	5,198				460	123	18		6,584	104,368
	入院	688	693	18,137	2,338	2,144	932				442	109	18		0	25,501
	合計	12,825	2,100	87,017	9,752	4,291	6,130				902	232	36		6,584	129,869
平成13年度	外来	12,631	1,274	75,187	8,256	3,334	5,076				408	147	20		6,056	112,389
	入院	900	659	23,362	2,848	2,619	753				303	142	22		0	31,608
	合計	13,531	1,933	98,549	11,104	5,953	5,829				711	289	42		6,056	143,997
平成14年度	外来	13,213	467	79,170	8,440	3,769	5,176				337	317	54		5,527	116,470
	入院	1,402	738	35,812	4,330	3,643	1,237				318	182	21		0	47,683
	合計	14,615	1,205	114,982	12,770	7,412	6,413				655	499	75		5,527	164,153
平成15年度	外来	13,036	295	78,388	7,969	3,627	2,965				481	195	28		7,615	114,599
	入院	612	299	25,948	2,680	2,410	568				203	76	3		0	32,799
	合計	13,648	594	104,336	10,649	6,037	3,533				684	271	31		7,615	147,398
平成16年度	外来	11,579	336	76,472	7,913	3,570	3,010				921	209	25		7,543	111,578
	入院	1,085	831	21,676	2,969	2,599	855				376	133	8		0	30,532
	合計	12,664	1,167	98,148	10,882	6,169	3,865				1,297	342	33		7,543	142,110
平成17年度	外来	7,932	190	79,610	7,458	3,932	2,920				2,016	250	38		6,821	111,167
		252,969	11,958	1,048,069	195,003	274,067	367,714				310,302	190,440	57,000		608,972	3,316,494
	入院	700	487	31,192	2,895	2,899	864				1,074	152	12		0	40,275
	合計	18,390	44,507	355,178	73,267	83,964	107,272				160,830	124,600	16,500		0	984,508
平成18年度	外来	4,758	296	83,356	7,946	3,544	2,636	5	0	1,412	172	25	2		6,222	110,374
		150,458	14,915	1,042,836	177,628	150,043	328,812	696	0	203,282	143,080	37,500	1,440		422,920	2,673,610
	入院	831	248	28,837	2,335	2,588	528	250	1	665	189	4	0		0	36,476
	合計	21,706	20,374	293,290	51,140	46,012	74,421	59,092	190	89,747	161,890	6,000	0		0	823,862
	5,589	544	112,193	10,281	6,132	3,164	255	1	2,077	361	29	2		6,222	146,850	
	172,164	35,289	1,336,126	228,768	196,055	403,233	59,788	190	293,029	304,970	43,500	1,440		422,920	3,497,472	

(平成17年度以降 上段:件数 下段:点数)

## 年度別検査件数の状況



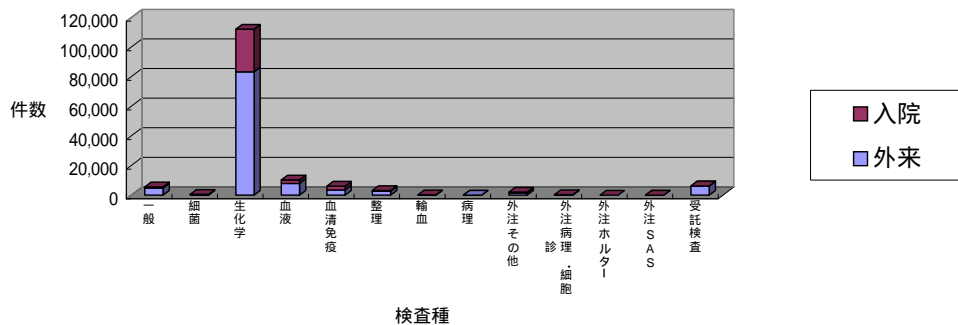
3. 平成18年度輸血用血液製剤使用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
照射赤血球MAP液	8	34	8	4	4	4	6	8	0	0	0	0	76
照射赤血球濃厚液(LR製剤)									13	4	11	20	48
新鮮凍結血漿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
照射濃厚血小板	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8	34	8	4	4	4	6	8	13	4	11	20	124

4. 平成18年度検査件数及び診療報酬点数

		一般	細菌	生化学	血液	血清免疫	生理	輸血	病理	外部委託検査				受託検査	合計
										右記以外	病理・細胞診	ホルター	SAS		
4月	外来	件数 441	43	6,307	634	264	220	0		147	13	3		14	8,086
	入院	点数 14,141	2,278	77,622	14,044	9,710	26,330	0		21,275	11,440	4,500		2,212	183,552
	合計	件数 1,705	2,305	23,459	4,149	3,250	7,837	3,296		7,274	10,560	1,500		0	65,335
5月	外来	件数 459	32	6,458	607	271	183	0		92	10	5		643	8,760
	入院	点数 13,456	588	79,972	13,618	10,476	23,566	0		14,373	8,800	7,500		43,904	216,253
	合計	件数 97	59	3,344	282	331	52	84		93	11	0		0	4,353
6月	外来	件数 482	24	7,472	728	345	266	0		156	17	1		1,329	10,722
	入院	点数 14,885	1,213	94,349	16,321	15,520	32,895	0		22,246	13,580	1,500		58,338	270,847
	合計	件数 84	12	2,555	217	221	46	17		63	17	0		0	3,232
7月	外来	件数 478	29	7,134	678	297	270	2		128	23	1		1,192	10,232
	入院	点数 15,549	1,223	88,966	15,559	13,477	34,095	248		18,057	18,170	1,500		88,967	295,811
	合計	件数 77	20	2,359	178	209	56	9		71	14	1		0	2,994
8月	外来	件数 395	22	6,625	663	231	219	2		110	16	0		1,026	9,407
	入院	点数 12,249	1,305	82,766	14,817	7,637	27,420	248		17,376	13,390	0		72,336	249,544
	合計	件数 70	21	2,557	207	199	43	9		63	14	0		0	3,183
9月	外来	件数 417	17	6,656	639	333	213	0		131	13	0		689	9,108
	入院	点数 12,502	930	84,131	14,311	8,397	25,924	0		17,667	11,440	0		45,101	220,403
	合計	件数 71	18	1,877	148	176	43	11		56	17	1		0	2,419
10月	外来	件数 447	42	6,833	669	285	225	1		155	25	4		640	9,326
	入院	点数 13,542	2,677	87,783	14,872	8,721	27,660	200		22,121	20,620	6,000		41,891	246,087
	合計	件数 95	26	2,270	172	212	47	10		61	39	1		0	2,933
11月	外来	件数 441	27	7,092	687	239	205	0		102	16	1		416	9,226
	入院	点数 12,935	1,784	90,187	15,255	7,938	25,614	0		14,566	13,390	1,500		27,333	210,502
	合計	件数 75	29	2,281	181	229	53	12		60	18	0		0	2,938
12月	外来	件数 359	15	7,356	679	213	204	0		81	8	1		107	9,023
	入院	点数 9,922	632	94,732	15,161	5,435	25,840	0		11,884	6,350	1,500		27,531	198,987
	合計	件数 86	19	2,664	216	236	38	26		42	21	0		0	3,348
1月	外来	件数 250	10	6,098	566	206	161	0		70	4	3		66	7,435
	入院	点数 13,371	334	75,095	12,593	6,547	20,472	0		9,142	2,830	4,500		4,928	150,532
	合計	件数 38	8	2,418	198	209	29	9		21	7	0		0	2,937
2月	外来	件数 288	18	8,516	764	415	190	9		91	11	3		66	10,372
	入院	点数 14,284	955	99,284	16,973	10,193	24,717	2,088		12,182	8,990	4,500		4,928	199,814
	合計	件数 273	16	6,706	621	312	229	0		88	15	2		98	8,360
3月	外来	件数 799	52	9,867	1,162	475	321	18		41	11	0		0	2,339
	入院	点数 7,995	852	82,338	13,777	15,203	28,918	0		13,868	13,200	3,000		9,998	189,149
	合計	件数 27	4	1,867	162	175	32	18		41	11	0		0	2,339
合計	外来	件数 316	19	8,619	775	548	241	0		152	12	4		1	10,689
	入院	点数 9,911	1,099	104,895	17,300	40,982	30,078	0		20,707	9,870	6,000		720	241,943
	合計	件数 44	4	2,293	184	211	35	31		41	8	0		0	2,851

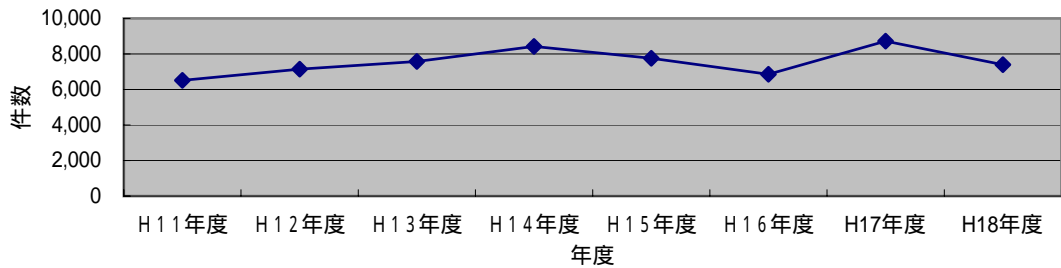
平成18年度 検査種別件数



# 診療放射線科

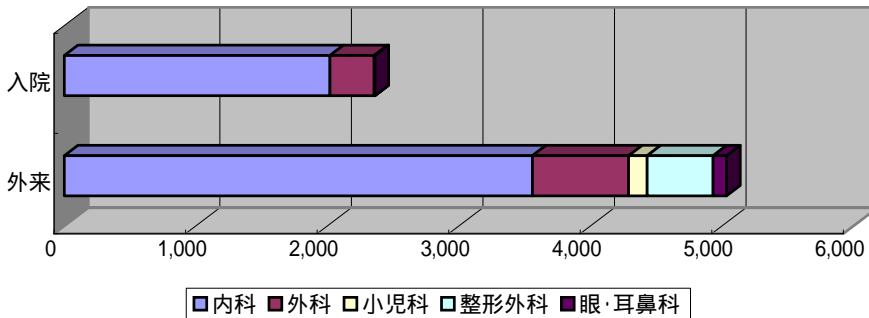
## 1. 放射線撮影件数推移

H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
6,997	6,511	7,145	7,581	8,422	7,759	6,852	8,718	7,395



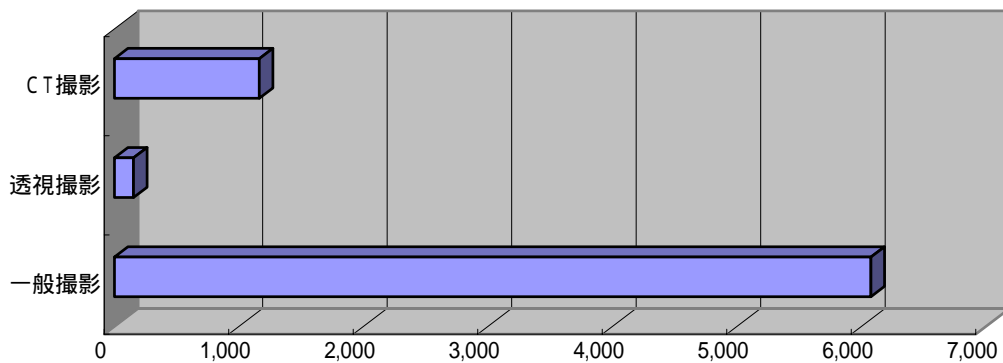
## 2. 科別撮影件数

	内科	外科	小児科	整形外科	眼・耳鼻科	合計
外来	3,558	731	141	501	103	5,034
入院	2,019	336	5	0	1	2,361



## 3. 種別月別撮影件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
一般撮影	551	598	673	529	455	434	
透視撮影	8	12	12	22	16	10	
C T撮影	78	122	104	109	97	94	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
一般撮影	485	465	438	423	504	522	6,077
透視撮影	17	15	8	13	15	6	154
C T撮影	120	90	99	76	74	101	1,164

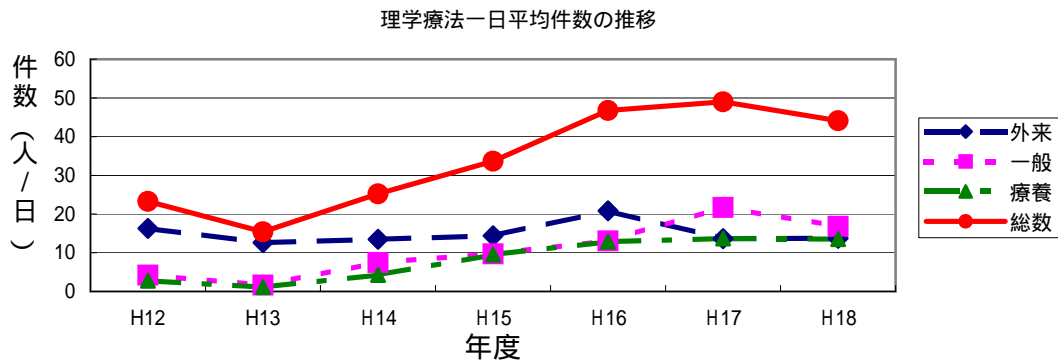




# リハビリテーション科

## 1. リハビリテーション件数の推移(1日平均)

	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
外来	16.30	12.62	13.46	14.40	20.85	13.63	13.71
一般	4.20	1.67	7.48	9.71	13.06	21.69	16.82
療養	2.79	1.13	4.27	9.53	12.86	13.67	13.50
総数	23.29	15.42	25.21	33.64	46.77	48.99	44.11



## 2. 理学療法実施人数

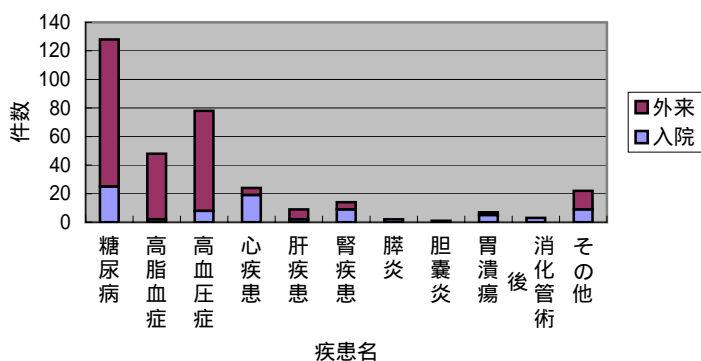
月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
外来	脳血管	34	20	32	29	12	8	4	2	1	0	0	7	149
	運動器	58	114	152	196	78	28	29	16	51	25	12	40	799
	呼吸器	2	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	消炎鎮痛	116	166	188	172	187	242	249	254	225	143	214	262	2,418
	その他外来	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
入院	脳血管	205	270	324	252	190	165	255	221	251	204	190	243	2,770
	運動器	134	81	118	159	87	57	71	65	72	79	50	69	1,042
	呼吸器	7	0	15	3	0	0	0	0	1	0	0	1	27
	消炎鎮痛	20	10	0	6	19	18	58	24	10	0	8	10	183
	医療系訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	5
	介護系訪問リハ	2	12	15	8	4	3	11	7	19	8	7	15	111
	介護個人	205	260	315	235	220	164	229	160	296	433	416	389	3,322
その他入院	8	2	0	0	1	1	0	0	1	2	0	0	15	
合計	外来合計	210	302	377	397	277	278	282	273	277	168	226	309	3,376
	入院合計	581	635	787	663	521	408	624	477	651	727	671	730	7,475
	総合計	791	937	1,164	1,060	798	686	906	750	928	895	897	1,039	10,851

# 栄養管理科

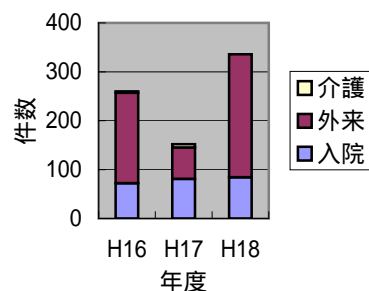
## 1. 月別疾患別栄養指導状況(延べ件数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
糖尿病	入院	3	0	2	4	4	5	3	1	2	0	0	1	25	
	外来	3	6	21	14	5	5	15	11	11	4	4	4	103	
高脂血症	入院	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	
	外来	1	1	1	3	3	5	9	8	6	1	5	3	46	
高血圧症	入院	0	0	1	1	3	3	0	0	0	0	0	0	8	
	外来	3	2	9	10	5	2	10	11	7	4	6	1	70	
心疾患	入院	1	0	3	2	1	3	3	2	1	2	0	1	19	
	外来	0	0	0	1	0	1	0	2	1	0	0	0	5	
肝疾患	入院	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	
	外来	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1	7	
腎疾患	入院	1	0	1	0	1	3	2	0	0	0	1	0	9	
	外来	1	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	5	
膵炎	入院	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
胆嚢炎	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外来	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
胃潰瘍	入院	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	1	5	
	外来	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	
消化管術後	入院	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	入院	0	1	1	1	3	2	0	1	0	0	0	0	9	
	外来	0	0	0	0	0	1	2	1	3	2	4	0	13	
合計		13	12	39	39	30	35	46	41	32	15	22	12	336	
														内入院	84
														内外来	252

疾患別栄養指導の状況



年度別栄養指導の状況



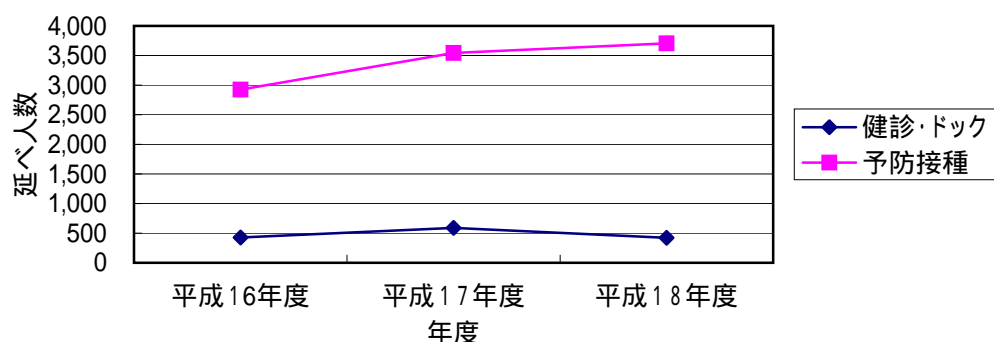
## 2. 月別病棟別食数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院														
(普通食)		762	894	846	651	531	542	576	494	431	503	542	537	7,309
(特別食)		3,477	3,449	3,662	3,927	3,927	3,516	3,300	3,569	3,735	3,748	3,326	3,323	42,959
介護療養入所														
(普通食)		271	389	353	93	1	33	0	0	32	93	84	47	1,396
(特別食)		873	1,072	1,107	1,376	1,272	1,128	1,187	990	1,284	1,447	1,626	1,394	14,756
短期入所		640	855	875	791	795	1,074	1,115	791	840	780	592	886	10,034
合計		6,023	6,659	6,843	6,838	6,526	6,293	6,178	5,844	6,322	6,571	6,170	6,187	76,454

# 健診・予防接種

区 分		延べ人数		
		平成16年度	平成17年度	平成18年度
人 間 ド ッ ク ( 国 保 )		104	110	101
人 間 ド ッ ク ( 共 済 )		44	39	28
事 業 所 健 診		19	125	40
乳 児 検 診 ( 院 内 実 施 )		18	27	28
個 人 健 診		84	131	79
職 員 健 診		157	158	145
小 計		426	590	421
予 防 接 種	麻 疹	59	57	0
	三 種 混 合 ( D P T )	226	207	176
	風 疹	65	114	12
	日 本 脳 炎	264	40	1
	二 種 混 合 ( D T )	38	10	22
	ツ ベ リ ク リ ン	13	0	0
	B C G	13	19	14
	イ ン フ ル エ ン ザ	2,246	3,096	3,329
	麻 疹 ・ 風 疹 ( M R )	0	0	121
	A 型 肝 炎	0	0	3
	肺 炎 球 菌	0	0	6
	お た ふ く 風 邪	0	0	16
	水 痘	0	0	6
	小 計	2,924	3,543	3,706
総 合 計		3,350	4,133	4,127

健診・予防接種の状況

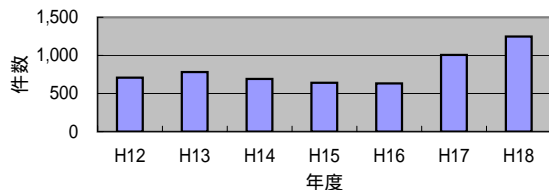


# 内 視 鏡

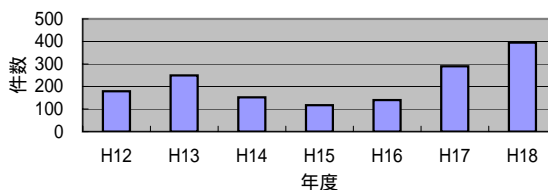
## 1. 内視鏡検査件数推移

区分	年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
上部消化管内視鏡		708	781	692	640	633	1,007	1,248
下部消化管内視鏡		179	249	152	117	140	290	395
内視鏡的逆行性膵胆管造影		1	3	0	0	0	3	7

上部消化管内視鏡件数



下部消化管内視鏡件数



## 2. 内視鏡検査処置別比較

処置項目	年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	
上部消化管	生検	122	160	277	187	169	216	170	
	ウレアーゼテスト	26	63	73	29	73	43	18	
	胃EMR	11	17	5	2	0	5	6	
	胃ESD						3	13	
	胃ろう造設	10	16	5	5	8	29	40	
	胃潰瘍出血の止血術	10	5	12	7	7	9	6	
	食道・胃拡張術(ステント)	1	1	0	0	0	0	4	
	EVL	0	1	0	0	0	0	0	
	胃ろう交換(内腸ろうへ変更)	3	10	15	8	5	34	47(6)	
	異物除去	5	2	0	1	1	0	3	
	イレウス管・経鼻経管チューブ挿入	0	1	1	1	0	7	0	

処置項目	年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
下部消化管	大腸EMR	51	56	53	20	54	106(34)	110(58)
	止血処置	0	1	0	0	0	29	7
	生検(ホットバイオプシーを含む)	12	35	34	20	55	29	17
	S状結腸捻転解除						4	
	直腸狭窄ブジー						2	

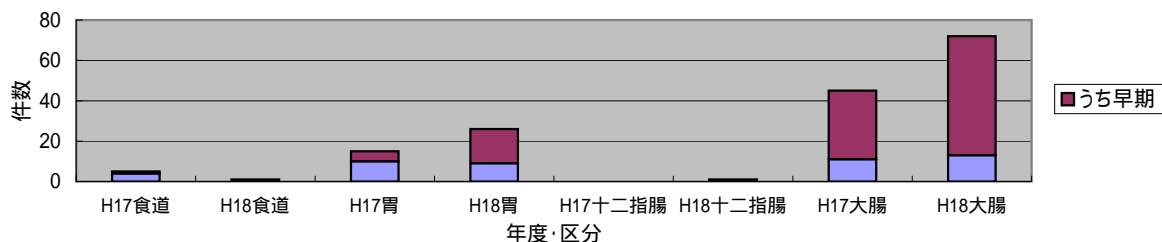
( )内は早期大腸癌

処置項目	年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
膵胆管造影	造影のみ	1	1				2	0
	EST		1				0	1
	バルーン拡張術		0				1	3
	載石術		2				1	2
	ステント		0				0	0

## 3. 年度別 内視鏡癌発見数

区分	年度	H17年度		H18年度	
		癌発見数	内早期	癌発見数	内早期
食道		5	1	1	0
胃		15	5	26	17
十二指腸		0	0	1	0
大腸		45	34	72	59

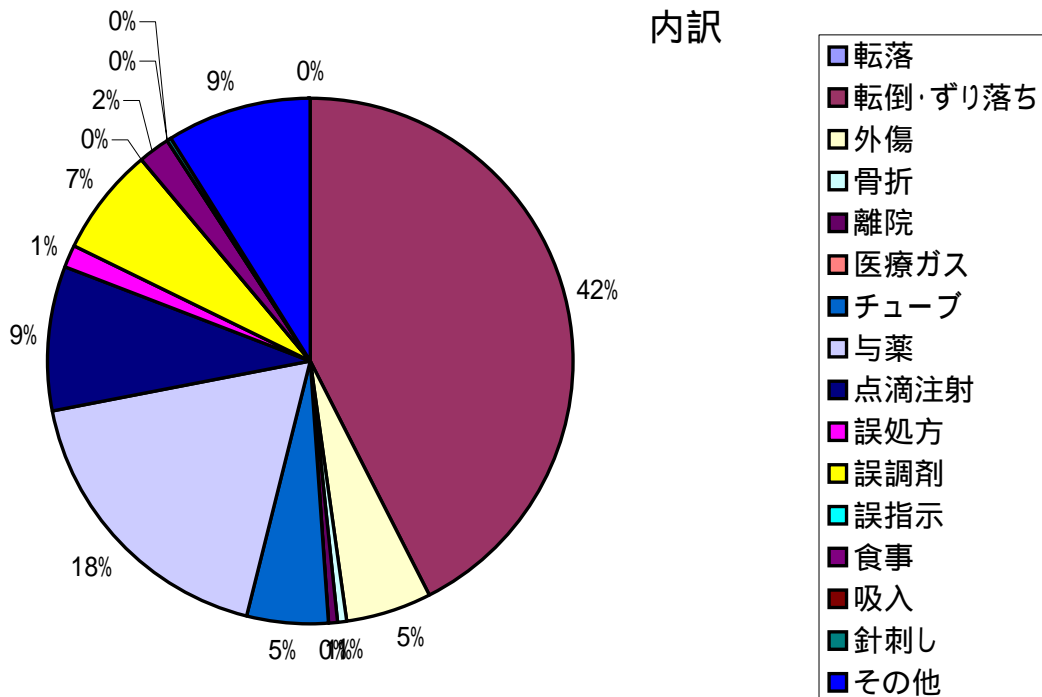
内視鏡癌発見件数



# 医療事故統計

平成18年度中件数

内容		件数	順位
内訳	転落	0	
	転倒・すり落ち	149	1
	外傷	18	
	骨折	2	
	離院	2	
	医療ガス	0	
	チューブ	18	
	与薬	63	2
	点滴注射	31	5
	誤処方	5	3
	誤調剤	23	4
	誤指示	0	
	食事	7	
	吸入	0	
	針刺し	1	
	その他	31	
合計		350	



# ・業績

## 学会・研修会・誌上発表

内科 高見 徹 病院長

### 学会発表

- (ア) 生活自立障害に対するクリティカルパスの開発
- (イ) 日南病院方式救急車医師同乗システムの5年間の検討  
第46回全国国保地域医療学会：2006.10.13-14 広島市

### 講演・講義

- (1) 鳥取県病院協会西部支部病院長会定例会  
特別講演「新しい地域医療」：2006.7.22 大山口イヤルホテル
- (2) 鳥取大学医学部鳥取県西部地区医療連携協議会準備会  
「地域連携について」：2006.8.31鳥取大学医学部附属病院 共同ゼミナール室
- (3) 市民向け学習講座「誰でも人権談話室」  
「地域医療にみる高齢者の人権」：2006.9.12 米子市人権情報センター
- (4) 日南町食生活改善推進協議会「在宅介護食講習会」  
「高齢者の生活自立障害と疾病」：2006.9.28 日南町健康福祉センター
- (5) 県境を越えた市町村の連携を考える首長会の事例報告  
「県境を越えた医療」：2006.11.9 日南町総合文化センター
- (6) 鳥取大学医学部保健学科大学院生の講義  
「高齢化社会の地域医療・看護」：2006.12.7 鳥取大学医学部
- (7) 平成18年度第3回医学部FD (faculty development) ワークショップ  
「先進地域医療について」：2006.12.9 中四国国立大学大山共同研修所
- (8) 鳥取大学医学部の「卒後臨床研修セミナー」での講演  
「新医師臨床研修制度の「地域保健・医療」がなぜ必修なのか？」  
2007.3.10 鳥取大学医学部

### シンポジスト

#### シンポジウム「地域医療と医学教育」

「先進地域医療の実態紹介と大学教育に関する提言」：2007.3.25 米子全日空ホテル

### 座長・司会

- (1) 第46回全国国保診療施設地域医療学会一般演題  
入院サービス3 座長：2006.10.14 広島市

### 雑報

- (1) 日本海新聞 潮流  
「過疎の町から都市への伝言」を統一テーマとして地域医療に関して6回シリーズで掲載

(2) 広報日南 12月号  
「家庭血圧計の上手な使い方」

安東良博 病院事業管理者

〔講演〕

アンチエイジング：葉月会総会 下石見・三吉構造改善センター 2006.4.18  
山間地における医療福祉と命の尊厳：米子人権擁護委員協議会家庭問題部会研修会鳥取地  
方法務局米子支局会議室 2007.1.26  
安全と安心の町づくり； 茶屋老人クラブ研修会 矢原集会所 2007.3.15  
安全と安心の町づくり； 宮内老人クラブ研修会 宮内公民館 2007.3.30

〔誌上発表・寄稿〕

鳥取県の鬼伝説； 鳥取県医師会報、No.613 2006.7  
水田の白鳥： 鳥取大学第一内科同門会誌  
鬼とオロチ： にちなん文化 第27号 2006  
旅に出て： にちなん文化 第27号 2006  
鳥取県の平均寿命：鳥取県医師会報、No. 619 2007.1

外科 平岡 裕 副院長

〔誌上発表・寄稿〕

日南町国民健康保険 日南病院だより； [寄稿文リンク](#)  
鳥大医学部外科学第一講座記念会誌、第28号 2006.5

看護部 榎尾光子 看護部長

〔誌上発表・寄稿〕

地域でもがんばっています； [寄稿文リンク](#)  
地域医療（全国国保診療施設協議会誌）Vol.44 No.2 2006.9.30



## 院内における活動実績

### 1. 院内研修会実績

期日	研修テーマ	内容	参加者数
4月26日	管理者年度所感	管理者年度所感 1. 町の自立 2. 国の医療費抑制策 3. 医師臨床制度と医師不足 4. 日南町の進む途	58
	作業療法について	作業療法について 1. リハビリテーションとは？ 2. 作業療法とはなに？ 3. リハチームの中の作業療法士の役割  日南病院に初めて作業療法士さんがきてくれました。さて、作業療法士ってどんなことをする人なの？ということで抱負を含め話を聞きました	
7月10日	接遇研修	プロ意識を『人間味』の向上に活かそう！ 仕事の基本は心構えからスタート 三つの成長をしよう！ 『人として』『社会人として』『医療人として』 などロールプレイを取り入れ研修を行った	29
9月29日	医療安全研修	ベット周りの安全対策について	35
9月29日	褥瘡研修	NSTの経過記録について NSTの地域ネットの取り組みを考える 褥瘡について	35
11月17日	接遇研修	あなたの言葉は本当に伝わっている？ コミュニケーションを知る 会話のテクニック 説明・説得に必要なこと	24
12月25日	医療安全研修	衛生的手洗い方法	38
12月25日	感染対策研修	新型インフルエンザへの対応策について	38
12月25日	褥瘡研修	嘔吐下痢症の排泄物の処理方法	38
2月21日	院内研究発表	第2回日南病院研究発表 1. 17年度奨励研究表彰 2. 院長講演 地域医療について 3. 研究発表 リハ科事務作業の電子化と情報共有(田辺大起) 会計待ち時間の現状と課題(高柴博昭) 簡易性懸濁法導入の効果(木山圭吾) 胃カメラ・大腸カメラ(青木智宏) 胃ろう患者が経口摂取に移行する状況の調査(足羽泉枝) 4. 全体講評 その後研修委員が奨励研究を決定し19年度に表彰する	44
3月5日	防災訓練座学研修	心肺蘇生法の習熟	48

## 2. 委員会活動

### 医療安全管理委員会

定例会 月1回

- ・インシデントレポートの報告と検証、対策について毎月検討を行った。  
具体的には、転倒、骨折、ヒヤリハット事例、投薬ミスなどの報告。
- ・離院マニュアルの作成。
- ・感染性胃腸炎の院内感染が発生したが速やかに対応できた。

### 院内感染対策委員会

定例会 月1回

毎月多くの項目について幅広く議論を行ったが特記すべき項目は以下の通り。

- ・感染情報レポート報告（MRSAなどは毎月、屋上冷却塔のレジオネラは年2回）
- ・手洗い体験研修（7月）
- ・嘔吐下痢症対応マニュアル作成
- ・11月初旬に感染性胃腸炎（ノロウイルス）の院内集団感染が発生。  
保健所に届け出を行い報道もされたが、早期に対策を開始することにより死亡例なく12月初旬には終結宣言を出せた。
- ・職員にインフルエンザワクチンを接種。

### 防災委員会

定例会 2回

- ・日南町総合防災訓練への参加

9月10日（日）8時30分～11時30分

想定 鳥取沖地震により、鳥取県西部震度6強家屋倒壊、火災発生、ライフラインの寸断

病院 ・日野上まちづくり協議会が倒壊家屋から10名の負傷者を救出し病院へ搬入、受け入れ

- ・トリアージによる医療救護

- ・秋の火災訓練

11月14日（火）14時30分～16時

想定 平日昼火災発生 火点 食堂

内容 病院、福祉保健課、メフォス、旭ビル管理、総勢35名による初期消火、通報、避難、消火器訓練

- ・春の防災訓練

3月5日（月）16時～17時

座学 心肺蘇生法の習熟

内容 AEDの使い方について、生山消防署の指導を受けた。45名

## 安全衛生委員会

定例会 2回

- ・職員健康診断  
5月 8日～ 全職員を対象に実施、聴力・視力検査は45歳以上  
10月22日～ 夜勤従事者、放射線業務従事者、新規採用職員の健診を実施
- ・職員インフルエンザ実施 11月22日～
- ・病気休暇の状況把握
- ・公務による負傷・疾病の対応

## 看護委員会

定例会 月1回

- ・看護職員配置、異動について
- ・看護部内の委員会について状況報告  
(研修・マナー向上・看護手順作成・行事・業務・看護記録及び記録監査各委員会)
- ・看護職員募集について
- ・対外行事、イベントに対する救護支援等の参加検討

## 薬事委員会

定例会 月1回

- ・医薬品の採用に関わる検討  
採用薬・・・22品目  
削除薬・・・12品目
- ・業務に関わる検討
  - ・処方箋の書式及び記入方法について
  - ・カルテの記入方法について(処方シールの活用)
  - ・在宅酸素の業者選定
  - ・リポバス錠後発薬への切り替えに伴う効果、副作用の比較について方法の検討
  - ・外来投薬日数について

## 検査適正化委員会

定例会 2回/年間

- ・精度管理調査結果検討・確認
- ・院内検査変更・中止の検討

## 研修委員会

定例会 7回

- ・年間院内研修会の開催計画について  
( 接遇研修会・院内研究発表会の独自開催、各委員会研修会の開催支援 )
- ・前年度院内研究発表会の優秀研究の選考

## 診療情報管理委員会

定例会 4回

- ・入院時の作成書類について（医事課提案）
- ・災害時の個人情報の取り扱いについて
- ・施設基準実施状況調査に係る記録書類の整備について
- ・死亡診断書の代理人交付の運用について
- ・診療記録の保存年限について
- ・診療録管理規程の見直しについて

## 診療材料等購入委員会

定例会 月1回

以下の項目についてSPD委託業者と共に行っています。

- ・新規購入診療材料の検討
- ・購入変更・中止の検討
- ・定数・定数外の検討
- ・部署別診療材料購入実績の確認
- ・対収益 材料比率推移の確認

## 身体拘束廃止委員会

定例会 月1回

- ・身体拘束対象者の状況報告・検討

## 褥瘡委員会

定例会 11回

- ・入院患者の褥瘡発生・管理状況の把握
- ・入院中褥瘡患者の医療スタッフの共通把握について（デジカメ画像を利用）
- ・足への褥瘡発生対策について

## 栄養管理委員会

定例会 4回

- ・褥瘡・NST委員会との連携
- ・安全で満足して頂ける病院食について
- ・ソフト食の導入について
- ・食中毒対策について（食中毒対策マニュアルの検証）
- ・嚥下障害食への取り組みについて  
委託業者と共に委員会を運営している。

## **N S T委員会**

定例会 11回

- ・嚥下・口腔ケアの検討
- ・点滴・経管栄養のカロリー把握
- ・退院後の栄養管理について（家庭でのフォロー対策）
- ・日本静脈経腸栄養学会N S T稼働施設認定（2007.2.7 認定）と今後「日本栄養療養協議会」認定への取り組みについて

## **業務改善委員会・電子カルテ・オーダーリング検討委員会**

定例会 月1回

平成18年度より発足した「電子カルテ・オーダーリング検討委員会」及び「病院機能評価受審検討委員会」と同時・並行的に開催し、連携を持って取り組むこと。

電カル委員会については事業管理者からの要請事項であり、年度内を目途に当院電子化の「あるべき姿を」答申していく。

### **【業務改善委員会】**

- ・診療報酬改定に係る加算等への取り組み検討
- ・入院病名の整理、療養病棟のカルテ運用、外来業務改善
- ・入院処方録の運用改善について
- ・院内開発による病棟業務IT化を推進
- ・鳥大との電送画像診断システムの運用について
- ・情報セキュリティポリシーの制度化準備開始
- ・診療情報系ネットワークの切り離し（2重化）を平成19年度予算要求する。
- ・平成19年度ネットワーク2重化に向けての検討チームを立ち上げ
- ・外来業務改善検討チームの立ち上げ

### **【電子カルテ・オーダーリング検討委員会】**

- ・部門・業務単位に区分したIT化を小委員会を設けて検討していく。
- ・オーダーリング先進施設として博愛病院へ視察（7月20日、医師他11名）
- ・電子化を進めるにあたっての検討項目の確認
- ・電子カルテデモ（9/11、33名及び9/27、23名）展示会（9/14、医師他16名）
- ・IT化検討の答申として電子カルテ導入提案の方向性を決定、費用、財源の検討
- ・11月22日電カル委員会としての答申を事業管理者に提出（電カル導入）
- ・事業管理者より電子カルテ導入について当面実施を見合わせる方針の意見書

まとめ）

本年度発足された「電子カルテ・オーダーリング検討委員会」において院内電子化について精力的に協議・提案した1年であったが、電子カルテ導入については財政的な面から当面見合わせる事となった。しかし、引き続き院内構築による業務のIT化や院内ネットワーク2重化、セキュリティポリシー構築などに取り組み総合的なIT化に向けた準備作業を進めた。今後は当院の「身の丈」にあったIT化を提案し推進していくことが必要である。

## 病院機能評価検討委員会

業務改善委員会、電子カルテ・オーダーリング検討委員会開催時に同時開催した。

委員会回数 8回

内容 病院機能評価項目について、各部門別に自己評価を実施

V5.0小項目評価

	小項目数	C評価数
第1領域 病院組織の運営と地域における役割	59	15
第2領域 患者の権利と安全確保の体制	43	20
第3領域 療養環境と患者サービス	88	21
第4領域 医療提供の組織と運営	177	26
第5領域 医療の質と安全のためのケアプロセス	76	10
第6領域 病院運営管理の合理性	89	16
第8領域 療養病棟に特有な病院機能	29	1
合計	561	109

## 情報図書管理委員会

定例会 年6回

- ・5月 メールを用いた院内 LAN の活用について職員全員にアンケート調査を実施した。その結果を参考にメールの活用能力向上のための指導をおこなった。
- ・11月 年報第2号(平成17年)を編集しCDの形で約200部発行した。日南病院の website 上にも掲載して世界中どこからでも少しでも多くの人に読んでもらえるようにした。
- ・02月 病院 website の全面的な改定をおこなった。その際サーバーを日南町役場から切り離して独自の運用をすることにした。

## 輸血適正化委員会

定例会 年6回

- ・輸血実績・副作用報告確認
- ・輸血説明書・同意書の更新
- ・輸血前後感染症検査実施状況の確認
- ・輸血手順書作成検討中
- ・輸血副作用報告書類作成検討中
- ・輸血申し込み・交差適合試験報告・副作用チェックについての書類作成中
- ・西部地区血液製剤使用適正化懇談会への出席
- ・特定生物由来製品使用状況確認
- ・特定生物由来製品使用時の同意書作成検討中

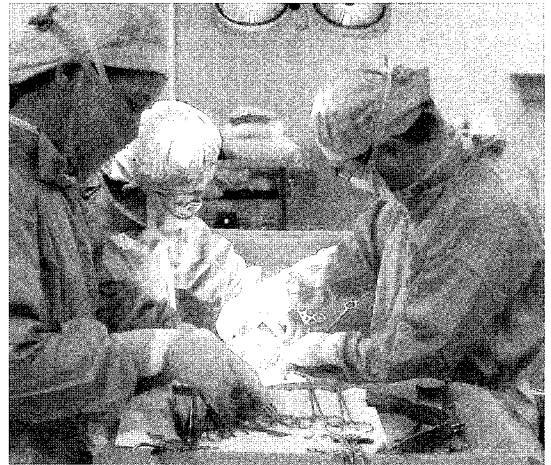
平成17年度、日南病院はいつものようにゆっくりした時間が流れていきました。昨年夏からの増改築工事が一応終了し、病院が少し広くなり、快適になりました。医局周りも快適になり当日直の第一外科の先生にも喜んでいただけるものと思います。医局は3方向が快適な窓で、すべてマウンテンビューです。さらに電話の着信音も低く抑えています。晴れた日の午後などは患者も少なく、まどろむためには申し分のない環境といえます。医局は、自治医大の内科の先生がひとり交代になり、看護職員なども少しだけ入れ替わりました。それだけです。

山深い日南病院には、医療費の抑制などという政策も遠くの方で聞こえてくるだけ。外来、病棟ともに相変わらず杖をつき、老人車を押した“おばあ”，“おじい”が主役です。朝の町営バスで来院、待合いでお互いの無事を確認後、入念に町の噂をチェック。食堂でゆっくりと昼食を食べた後、昼過ぎのバスで山の方へ帰っていきます。

今年の冬はことのほか雪が多く、屋根からずり落ちた雪が屋根の雪と連なり、家ごと“かまくら”になってしまう家もありました。昼なお暗い母屋で、暖かい家族に見守られゆっくりとした最後を迎える方もおられれば、若くして、その生涯を閉じた方もおられました。やがて訪れる死と、死亡診断書。最近、記載に苦労したそんな3通の診断書について記してみます。

#### “老衰”——お疲れ様

春が近い2月のある日、90歳を越えたおばあさんが喉にご飯を詰め、窒息状態で搬入されました。搬入時には、心呼吸停止状態。窒息による呼吸停止か？ おばあさんは数年来の認知症で寝たきり。ご長男のお嫁さんが介護の全てを担当していました。食事もだんだん自分で食べることができなくなり、最後は注射器で重湯を流し込むようになっていました。嚥下がうまく出来ないようになってきて1週間ぐらい経ったころです。重湯を飲み



込んだものと安心、眼を離れたのはほんのわずかの時間でした。あえぐような息をしたのち、動かなくなってしまったのです。背中をたたき、必死で口の中の重湯をかき出しながら、救急車を要請しました。救急隊の現場到着時の記録には、心呼吸停止状態。蘇生処置を施しながら日南病院に到着。ストレッチャーのおばあさん以上にお嫁さんの顔に血の気が無かったのが印象的でした。急いで駆けつけたご長男に救急室に入らせていただきさらに15分程心マッサージを行いました。心臓が再び動き出すことはありませんでした。

#### 死亡診断書

死亡の原因 老衰

死亡の種類 1病死及び自然死。

看護婦が最後の処置をしている間にご長男と、そのお嫁さんと呼んで病態の説明をいたしました。“長い間大変でしたね。死亡診断書を書きますが、死亡の原因は老衰です。”本当に老衰なのか、注入食の影響はなかったのか？ ご長男は、納得され、お嫁さんはうつむき、涙を流しておられました。

日南病院年報2006(H18)年度

まさか、“頸髄骨折”

4月下旬、希望に満ちあふれた新小学1年生が少し学校に慣れた頃、その悲しい出来事が起こりました。“新一年生が車にはねられ、心呼吸停止状態、すぐに向かいます。”と消防署からの第一報。小学生の子供を持つ職員たちは、はねられた子供の安否と、わが子ではないかという不安を抱えて、救急外来に集まってきました。救急車が到着、毛布に包まれ、担任の胸に抱かれた子供が到着しました。“1年生のA君です。車にはねられて、…”そのあとは、声になりませんでした。早速ストレッチャーに移しましたが、全身からすべての生気が失せ、眼は力なく中空を見つめ、頸は支える骨がひとつかけらもないかの状態でした。その場の医師、看護婦は為す術もなく毛布にくるまれた小学生を見守るだけでした。駆けつけた両親は、耳元で子供の名前を呼び、小さな体を強く抱きしめていました。“手の施しようがありません、もう心臓も、呼吸も止まっています。”と口に出して言うことが出来ませんでした。小学生は小雨の中、傘をさして、集団下校で帰宅中でした。追い越していった車に小さな傘を飛ばされ、それを取りに車道に飛び出したところを後続の車に轢かれたとのことでした。多くの友達がその時を見ていました。傘を飛ばされなかったら、後続の車がなかったら、元気で“ただいま、お母さん”と家に帰ったはずでした。午後3時15分、事故にあって30分近く経っていました。静かに心電図モニターのスイッチは切られました。その日の検案担当の係官の到着がいつになく早く感じられました。

#### 死体検案書

死亡したとき 平成○年○月○日 午後3時15分

死亡の原因 頸髄骨折

死亡の種類 不慮の外因死 2 交通事故

あまりにも痛ましい小さな命。雨にぬれた冷たいアスファルト道路から、何とか生き抜こうと思った30分間でした。暖かい毛布に包まれ、両親の胸にしっかりと抱かれ、静かに息を引き取りました。

#### 脳挫傷、お酒は？

山に雪がちらつき始めた11月のある日。ひとり暮らしで、お酒と、犬が大好きなおじさん。少し暗くなったけれどいつもの道を、犬と一緒に散歩

に出かけました。犬に引っ張られ道路側によろめいたのでしょうか、後方からの乗用車にはねとばされました。右の腰と右側頭部を強打し意識不明の状態でも搬入されました。恥骨結合が離開するほどの骨折に加え、高度の脳挫傷を伴っていました。幸い骨盤骨折も、頭部外傷も致命傷とはなりませんでしたが。入院後、何とか命を取りとめ、全身状態もやや改善。見舞いの親族の顔がなんとなくわかるようにまですりました。しかしながら意識が完全に回復することはありませんでした。入院後は、経口摂取はできず中心静脈よりの栄養管理を行っていました。病態は一進一退でしたが、丁度事故から1年になる頃、肺炎をこじらせ、実兄だけに見守られ、ひっそりと息を引き取りました。救急車で入院してから約1年、もう一度自ら立ち上がることなく天に召されて逝ったのでした。息を引き取る前は、肺に巣喰う細菌を喀出することさえできず熱と痰に体は苛まれていきました。X線写真では、肺はびまん性の白い陰影に覆われていました。

#### 死亡診断書

死亡の原因 脳挫傷

死亡の種類 不慮の外因死 2 交通事故

元気で歩いていた人が、車にはねられたあと一歩も自分で歩くことができずに亡くなりました。死亡診断書に“肺炎”の2文字をどうしても書くことができませんでした。最後に看取ったお兄さんが、“ちょうど一年ですね”と寂しそうにつぶやきました。

死亡診断書を記載してから約4ヶ月後、運転者の保険担当者が病院を訪れました。事故当時、散歩中に飲酒の事実はないかの確認が目的でした。過失相殺の観点から飲酒の事実で保険金の減額をたくらむつもりだったのでしょうか。当時のカルテには飲酒についてのはっきりした記載はありませんでした。しかし、担当者には、“飲酒の事実はありません。”と話しました。

医師になってから20年近く経った今も死亡診断書を書くことに迷いがあります。その方の生きた証を考え、家族のことを考え、そしてその方の立場を考えて死亡診断書を書いています。これからも迷いながら診断書を書いていきます。



# 国保直診の仲間たち

## 看護職員

### 地域でも頑張っています



鳥取県・日南町国保日南病院看護部長

榎尾光子

(写真中央)

日南町は鳥取県の南西部に位置し、県のおよそ10分の1の面積を有し、人口6,500人あまり、高齢化率42%の町である。

日南病院（99床：一般59、療養40）の院是は、「町は大きなホスピタル」（各家庭が病室、道路が病院の廊下）である。安全で、安心して暮らせるように、病院のなかだけでなく町のどこにいても医療、看護、介護が受けられるよう、地域医療を頑張っている。

また、町で行われるイベントのボランティア救護にも参加している。もっとも大がかりなものが「天体界道100kmにちなみおろちマラソン全国大会」の救護である。第1回めから救護にあたり、今年は6月25日に行われ第6回目となった。

マラソンコースは、日南町をほぼ1周する全長100km、高低差約600mの厳しい山岳コースで、制限時間14時間30分。同時に、コースの一部を使用した37kmのレースも行われ、こちらの制限時間は8時間である。今大会には国内外から533名、うち韓国から62名の参加があった。

救護班は、適切な判断、処置が行えるように事前に院内で研修、スタッフの配置、担当区間、担当時間帯、お互いの連絡方法などの打ち合わせを行った。

救護は、常設救護所4か所、巡回救護車8台、後送車1台であった。常設救護所は本部をスタート・ゴール地点に置き、さらに途中3か所に設置された。こ

こには1～2名の医師と1～3名の看護師、そして数名の医療スタッフが配置された。

巡回救護車は8区間8台で、それぞれ看護師、医療スタッフの計2名が乗車した。また、病院でも平素より3～4名多いスタッフが常時待機した。

巡回救護車は軽い外傷、筋肉痛などの処置を行い、処置が不可能な選手については、応急処置後、最寄りの常設救護所に搬送する。さらに、それ以上の処置が必要な選手に対しては、救急車で日南病院に搬送する。また、現場のスタッフの判断で本部と連絡し、随時、救急車を要請する。

救護にあたった時間は5時から19時30分までの14時間30分。本部救護所と後送車は最初から最後まで、その他は4～10時間の対応だった。

処置した選手は200名あまり、今年は時折雨も降り、ランナーにとっては好条件で、1名を病院に搬送したのみであった。

また、救護車の総走行距離は1,469kmで、それぞれは56kmから207kmであった。

私の担当は、最終ランナーを見守る後送車への乗車だった。

日南病院のような小規模な病院からこれだけのスタッフがボランティアにあたるためには、ほぼ全員がなんらかのかたちで関わることになる。

この頑張りを日常の看護でも発揮している。

編集後記 平成18年(2006)版

年報第3号をお届けします。今号には委員会活動のまとめを新しく記載しました。病院運営の何本もの大きな柱を見ていただくためです。CDでの発行なので実質上ページ制限がありません。まとめ方がやや簡粗に過ぎなかったかと恐れます。

年報に載せるべきかどうか迷った記事も多々ありました。たとえば感染性胃腸炎の院内感染事例などはむしろ病院だより(現在は発行していませんが)等にふさわしいと考えてあえて項目にはあげませんでした。

写真が小さくて見にくいのが何とかならないかと編集子は改善を提案しますがなかなか困難なようです。今後の課題とします。

前巻も website 上で読んでくださる方があります。中には誤植のみならずデータの誤りを指摘してくださる方もありました。お礼を申し上げ、一層完成度を高めたいと思います。

情報図書管理委員長 竹茂 幸人

情報図書管理委員

竹茂幸人	榎尾光子	青木美由紀	加納晴美	久代恵子
松本香奈	八津川千代美	中田 忍	古都由利子	林 弘子
田中美恵香	坪倉敬子	浅田真紀子	花房和夫	青戸俊輔
木山圭吾	田辺美加代	畑 剛史	木下順久	長崎司朗
高柴博昭				

発 行

日南町国民健康保険 日南病院  
〒689-5211 鳥取県日野郡日南町生山 511-7  
0859-82-1235 Fax0859-82-1341  
<http://nichinan-hospital.jp/>